

中日新聞グループ 媒体ガイド2024

The Chunichi Shimbun Group Media Guide

CONTENTS

中日新聞グループ メディアパワー

こんな課題 抱えていませんか？

中日新聞グループ一般紙の販売部数/購読者率

さまざまな課題にグループ力でコミット

こども新聞・地域広告版・雑誌

文化・スポーツ事業

広告効果調査・主要5メディアの接触動態調査

中日新聞社グループの歴史

中日新聞グループ リソース

中日ドラゴンズ

バンテリンドーム ナゴヤ

ジブリパーク

中日ビル

中日文化センター

中日病院

中日新聞社会事業団

中日ハウジングセンター

中日カントリークラブ

中日新聞フォトサービス

出版事業

中日ツアーズ

名古屋グランパス

中日BIZナビ

Lorcle (ロークル)

中日新聞グループ Webメディア

中日新聞Web/中日新聞プラス 1

フカポリトウカイ/中日BIZナビ 2

中日スポーツ 東京中日スポーツ 3

東京新聞 TOKYO Web 4

東京すくすく 5

中日新聞

販売部数/購読者率/回読人数 1

東海エリアのマーケット 2

注目のエリアトピックス 3

東海エリアの新聞 4

読者プロフィール 5

新聞の読まれ方・新聞広告の見られ方 6

データから見る読者の意識 7

エリア別データ〈愛知〉 8

エリア別データ〈岐阜・三重〉 9

エリア別データ〈福井・滋賀・長野・静岡〉 10

東京新聞

販売部数/東京都内部数 1

読者プロフィール 2

行動する読者とつくる企画・紙面 3

新聞は人生のパートナー 4

北陸中日新聞

販売部数/北陸の豊かさを示す経済・生活指標 1

新聞接触率の高さと暮らしに根づく新聞 2

日刊県民福井

販売部数/働く環境がもたらす福井県の豊かさ 1

中日スポーツ

発行部数/中日スポーツ LINEアカウントメディア 1

東京中日スポーツ

発行部数/東京中日スポーツ電子版 1

中日新聞グループ媒体ガイド2024

中日新聞グループ メディアパワー

こんな課題 抱えていませんか？

課題 関心が高まるタイミングを捉えたい

課題 リアルイベントの集客を図りたい

課題 子育て層にアプローチしたい

課題 街の魅力を発信したい

課題 中部経済圏のマーケットに参入したい

課題 地元に愛されるきっかけをつくりたい

課題 新聞広告を使う説得材料が欲しい

中日新聞社は、グループ力でソリューションを提供します



課題

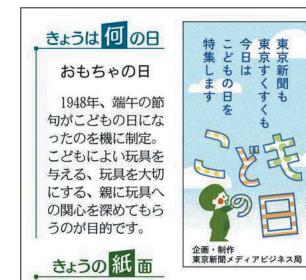
「関心が高まるタイミングを捉えたい」

#モーメント(その日・その時) #周年記念広告(アニバーサリー広告)

人々の関心や購買意欲が高まる瞬間、モーメントを捉える重要性が高まっています。タイミングを捉えた広告は、買いたい気持ちを後押しするだけでなく、企業のメッセージをより効果的に伝えます。「その日」「その時」に広告を届けられるのも、新聞広告ならではの長です。

東京新聞 「きょうは何の日」

東京新聞一面には365日
「きょうは何の日」欄が設けられています。



アサヒビール

「日本のみなさん、おつかれ生です。」

課題

年末年始にアサヒビールの存在感を強く押し出す。

目的

アルコールを口にする機会の多い時季にアサヒ生ビール(マルエフ)を想起させるとともに、紙面を見て思わずホッとするとする広告を目指す。

プランニング

中日・東京新聞では見開き、中スポ・東中は全面を活用。芳根京子と松下洸平が笑顔でグラスを差し出し、1年間を労う。紙面を折ると2人が乾杯できるよう、新聞ならではの工夫を凝らした。

反響・効果

「一年の最後の日にビールを飲んで微笑みあう姿にほっとする」等、好意的な意見が集まった。

「街の魅力を発信したい」

#体験型イベント #街メディア #顧客接点

デジタルを利用したバーチャルイベントが増えていく中で、みんなで体験を共有するリアルイベントの価値が見直されています。タウントレックは、チェックポイントを回ってゲーム感覚で街の魅力を発見できる東京新聞オリジナルの「体験型街歩きイベント」。首都圏を中心に各地で開催され、さまざまな形で企業・団体とのタイアップも可能です。

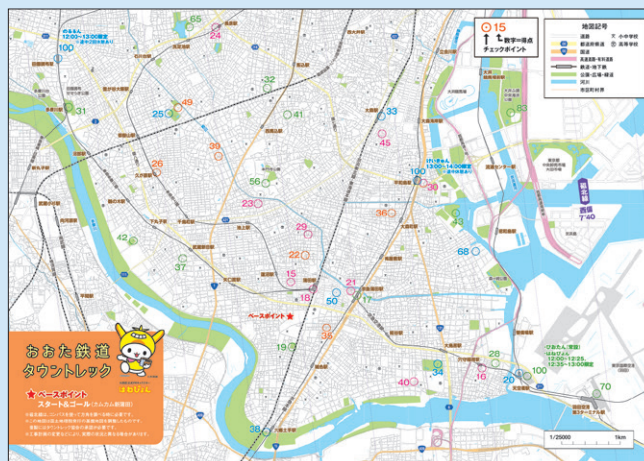
東京新聞オリジナル「体験型街歩きイベント」タウントレック



タウントレック専用アプリ
App Store、Google Play
からダウンロードできます



おおた鉄道タウントレックチラシ



チェックポイント・マップ



チェックポイントで写真撮影

おおた鉄道タウントレック

課題

JR線蒲田駅と京急線京急蒲田駅を
つなぐ新空港線のPRをしたい
太田区の魅力を区内外に発信したい

目的

鉄道・観光・グルメなど大田区の新たな魅力を再発見してもらう。

プランニング

東京都大田区内を走る鉄道沿線の
観光やグルメ等を楽しむ体験型の
まち歩きイベントを開催。鉄道・観
光・グルメの3ジャンルをテーマに
39箇所のチェックポイントを設定。

反響・効果

参加219チーム505人(大田区内
在住勤務443人、区外62人)。参
加者からは「新しい大田区も見ら
れて新鮮な驚き」という声。チェック
ポイントの店舗からは「普段よりも
かなり多くの来店があった」「初め
てのお客さまも来てくれた」などの
声をいただく。

「地元で愛されるきっかけをつくりたい」

#企業と地域をつなぐ #認知拡大 #プレゼントキャンペーン

太陽生命は「名古屋生まれ」ですが、地元でその事実があまり知られていないという課題がありました。その解決に向け、地元紙である中日新聞とタッグを組んだのが2021年。2024年には創立130周年企画として、中日新聞Webに開設した特設サイトで、クイズに正解しなければ応募できない読者プレゼントを実施。多くの応募、認知拡大に貢献しました。

「太陽生命は実は名古屋生まれ！」キャンペーン

第1弾 (2021年)

中日ドラゴンズのマスコット「ドアラ」と太陽生命のマスコット「いかなキャット」との手紙交換



第2弾 (2022年～)

クアオルト健康ウォーキングで東海エリアを元気に！キャンペーン



第3弾 (2024年)

太陽生命130周年企画
「太陽生命は実は名古屋生まれ! 劇場版」読者プレゼント



正解しないと応募できない仕組み



太陽生命130周年企画 「太陽生命は実は名古屋生まれ! 劇場版」

課題 名古屋生まれの会社であることを地元の方に知られていない。

目的 中日新聞読者に「太陽生命が名古屋生まれの会社であること」を認知してもらう。

プランニング 「太陽生命は名古屋生まれ」の読者プレゼントクイズを、中日新聞Webに開設した特設ページで実施。太陽生命ホームページへの誘導も図る。特設ページへの誘導促進は、中日新聞プラス読者プレゼントページでも行う。

反響・効果 読者プレゼントに8,621件の応募。「太陽生命は名古屋生まれ」という事実の東海エリアでの認知度向上に貢献した。

「太陽生命は実は名古屋生まれ」を認知・理解し、プレゼント応募した人数

応募数 **8,621人**

中日新聞 **プラス**

読者プレゼントの情報を
中日新聞プラス
プレゼントページに掲載

応募を強力にブースト!

課題

「リアルイベントの集客を図りたい」

#中日新聞プラスのメールマガジン #イベント集客 #応募促進

名古屋をはじめとする東海エリアでも、DXや生成AIセミナー、土地活用や資産活用セミナーといったリアルイベントがよく開催されています。そこで課題になるのが集客です。東海エリアは企業単独での集客が難しい土地柄なのです。読者向け会員WEBサービス「中日新聞プラス」のメールマガジンを活用する企業が増えています。

中日新聞 プラス

「中日新聞プラス」は、会員数約48万人の新聞読者向けWEBサービス。プレゼント掲載、アンケート、メール配信（メールマガジン）を通じ、企業・団体の商品やサービスを訴求できます。



媒体資料 ▶ 中日新聞グループ Webメディア P1

PET博なごや

中日新聞 プラス
プラスインフォメーション

Pet Expo 2024
なごや

ペットファンのための楽しい参加型イベント！
国内最大級のペット総合イベント「Pet博なごや」
2024.7.13（土）・14（日）・15（月・祝）開催
会場：ポートメッセなごや第2展示館

ペット同伴OK！
展示ゾーン・ブースゾーン・体験・参加型ゾーン・イベントステージ

公式HPで最新情報更新中！>

7/13（土）・14（日）開催！TICA公認キャットショー
全国から猫白帯のオーナーが集うキャットショー！

7/15（月・祝）のみ開催！ブリード卒業犬・猫譲渡会

集客

Pet博
なごや

大会会場 横浜会場 静岡会場 幕張会場 なごや会場

開催概要 イベント内容 スケジュール アクセス

Pet Expo 2024
なごや

2024.7.13（土）・14（日）・15（月・祝）
AM10:00～PM5:00
ポートメッセなごや第2展示館

ペット同伴OK!

中日新聞プラス

2種類の
メールマガジン



プラスインフォメーション

性・年代別、居住地、職業別で配信先をセグメント、毎週月・金配信。

ウィークリー PR

毎週水曜日配信のウィークリーメールマガ（約18万通）のPR枠にお知らせを掲載。

PET博なごや

課題

名古屋は企業が直接イベント集客しにくい。

目的

名古屋で開催するリアルイベントに人を集めたい。

プランニング

写真を使ったHTMLメール形式の「プラスインフォメーション」で幅広い層にアピール。

反響・効果

ペット同伴の来場者で大盛況に終わる。

HTMLメール

「子育て層にアプローチしたい」

#親子イベント #子育て層の集客 #子育て層の課題発見

子どもを社会の真ん中に置こうと社会全体の意識が大きく変わり始めました。東京新聞運営の子育てサイト「東京すくすく」の提供するコンテンツは、すべて記者による取材記事。サイト開設以来、寄せられた悩みや共感のコメントは5年間で1万3000件を超えます。信頼できる情報の共有によって子育て層を応援すると同時に、さまざまなタイアップ記事やイベントを通じて、子育て層の課題を発見する場にもなっています。

子どもとの日々を支える **東京すくすく**



<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/>

媒体資料 ▶ 中日新聞グループ Webメディア P5



「都バスの総合病院」を子ども記者が取材 初めて知ることがいっぱい！



都営三田線の新型車両「6500形」大迫力のドッキングを子ども記者が取材 洗車は車内から！



さまざまな企業・団体とのタイアップも

すくすく茶話会(場所：東京家政大学)

子ども連れでも大人が満足できる映画を気兼ねなく観たいという要望から実施したイベント。東京家政大学の保育士や学生の協力で親子とも安心して楽しめる場所を作り上げた。
<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/message/14467/>



こども家庭庁

ヤングケアラーを取り巻く周囲の理解や社会的支援などの課題に対する啓発活動として東京すくすくタイアップ(記事広告)を利用。 <https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/education/82983/>



都営交通(東京都交通局) × 東京すくすく「夏休みわくわくキャンペーン」

わくわく子ども探検隊(都営地下鉄・都電・都バス)、なりきりアナウンサー(TOKYO MX)

課題

少子化を受け、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成したいと、東京都の「こどもスマイルムーブメント」と、「東京すくすく」が連携。「よりよい未来の東京」実現のために取り組みを検討。

プランニング

新聞記者と一緒に、こどもたちが都営交通の仕事の裏側を取材して絵日記や壁新聞を作成。都営交通のバスの車内刷りや駅貼りポスターなどで掲出。

反響・効果

普段は入れない施設での取材体験と記者のアドバイスで作るオリジナル新聞に参加者や保護者から高い評価を得た。

「中部経済圏のマーケットに参入したい」

#市場参入 #新聞社の取材力 #新聞社発のバーティカルメディア

「名古屋のビジネスは難しい」と言われます。「地元のつながりが強い」「縁故を大事にする」など理由はさまざま。「中日BIZナビ」は、中日新聞が集めた東海4県（愛知・岐阜・三重・静岡）の経済ニュースを全て公開し、経済担当記者が編集する会員制情報サイトです。参入が難しいと言われる中部経済圏のビジネスをつなぐポータル役割を果たします。

中日新聞社が運営する東海4県の
会員制経済情報サイト「中日BIZナビ」 **中日BIZナビ**



<https://biz.chunichi.co.jp/>



媒体資料 ▶ 中日新聞グループ Webメディア P2

中日BIZナビ

コンテンツ3つの特徴

1. 東海4県の経済ニュースを網羅

東海地方にある中日新聞の取材網（76拠点）で集めた経済情報を全て収録

2. 他の追従を許さない「速報」

ニュースがあれば即アップ。決算情報は記事自動生成で数分でアップ！

3. 強力な「独自コンテンツ」

- 会見録データベース
- BIZ ナビ特集
- リーダーインタビュー

記者しか参加できない
企業トップの記者会見
を全文書き起こし！



会見第一報を会員にメール配信・TOPページ公開

● PREMIUM MIND

中日BIZナビ編集部による
PRインタビュー企画

https://biz.chunichi.co.jp/static/index_all.php?param=premium-mind



● NAGOYA ビジネスサロンの開催

名古屋地区に赴任した企業の支店長や「中日BIZナビ」の法人会員を対象にしたセミナー&懇親会



<https://biz.chunichi.co.jp/news/article/10/84005/>



希望に応じて掲載できるインタビュー企画

「新聞広告を使う説得材料が欲しい」

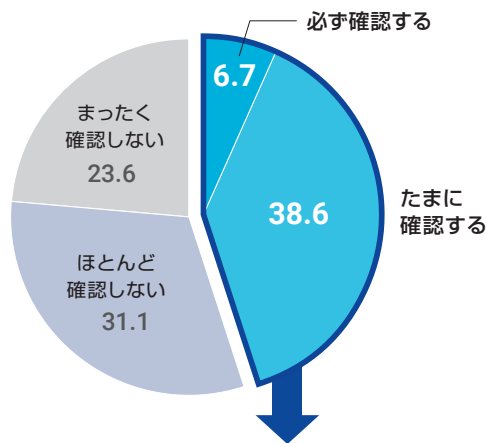
#メッセージの信頼性 #ミッドファネル #新聞広告×Web広告

新聞、Web、テレビ、メディアにはそれぞれ得意分野があります。新聞、新聞広告の最大の強みは、情報源としての信頼性。「興味・関心」「比較・検討」といった購買プロセスに効果的なだけでなく、Web広告やSNSに新聞広告を組み合わせることで、企業メッセージはさらに広く、深く生活者に届きます。

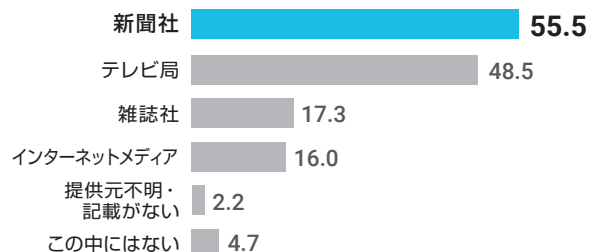
1. 新聞社発の情報は信頼される

●インターネットで入手する情報の提供元確認

ネットやSNSからニュースを見聞している人 (n=983/単位: %)

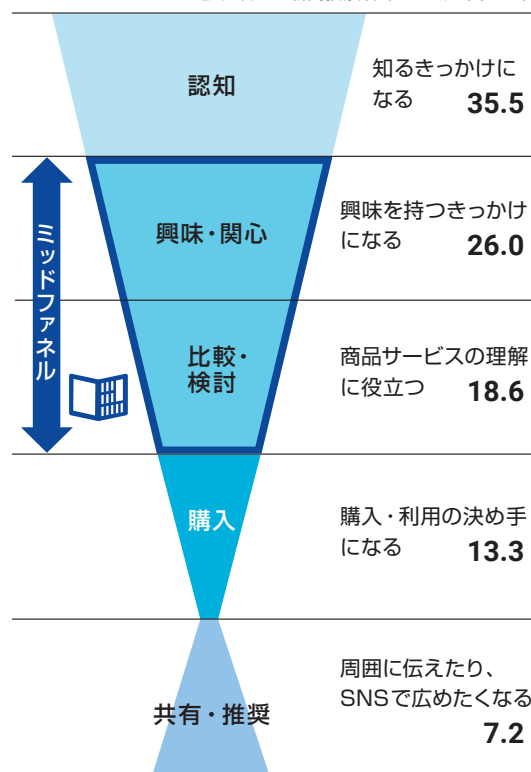


●情報の提供元として信頼できるもの (n=445/単位: %)



2. 新聞は「興味・関心」「比較・検討」のミッドファネルに効果的

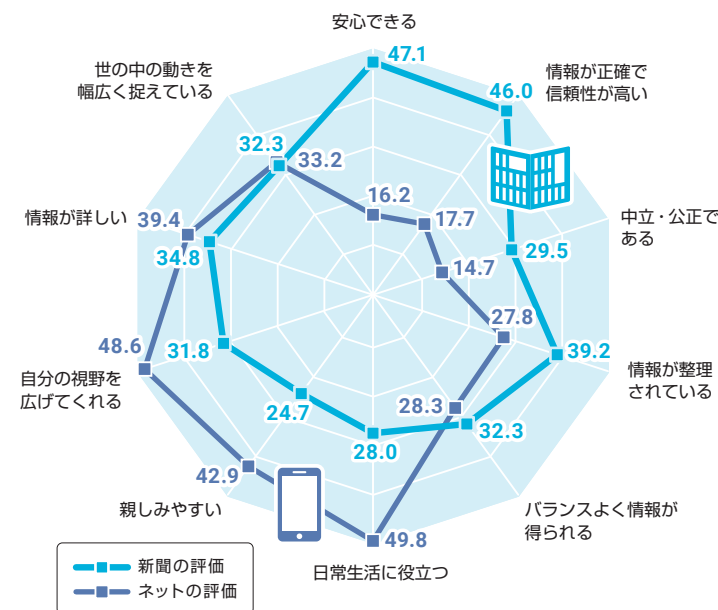
週1日以上新聞接触者 (n=639/単位: %)



3. 新聞とデジタルは補完関係のメディア

●メディアの印象・評価で重視すること

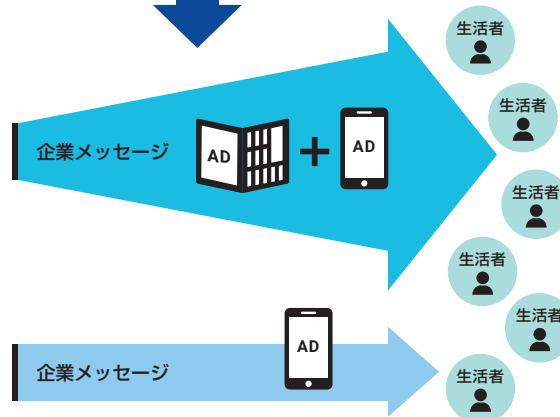
※上位10項目を抽出。
(n=1,200/単位: %)



新聞広告とWeb広告・SNSを組み合わせると



Web広告のみでメッセージを発信



企業メッセージは、新聞とデジタルの組み合わせでより広く深く届きます。

中日新聞グループのメディアパワー

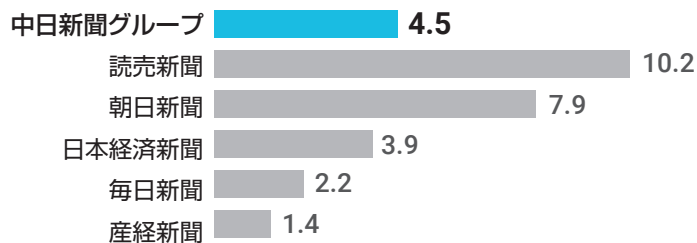
新聞（一般紙）の発行部数は全国3位
首都圏・中部圏の1都15県で約230万部

販売部数

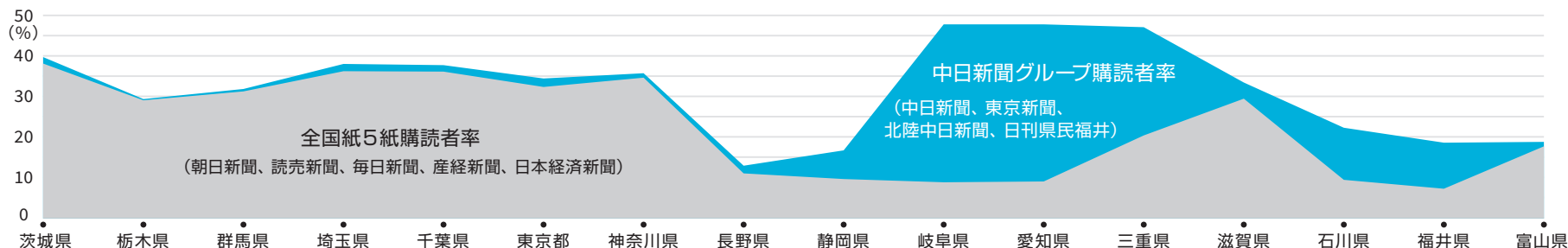
朝刊 **2,274,583** 部

夕刊 **261,808** 部

購読者率（朝刊）（n=98,512）（単位：%）



全国紙だけでは中部・東海エリアに届きません



出典：購読者率は全国メディアプロフィールサーベイ2023（全国MPS協議会）

※標本サイズは各都道府県の15～79歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ（単位：千人）で表現しており、回収数とは異なります。

北陸中日新聞
72,418部

日刊県民福井
30,154部

中日新聞
1,799,827部

東京新聞
372,184部

※部数は朝刊
※福井県では中日新聞と日刊県民福井を、静岡県では中日新聞と東京新聞を発行
出典：販売部数は日本ABC協会新聞発行社レポート2023年7月～12月
県別部数は各月15日付部数の6カ月平均のため、合計が販売部数と一致しません

さまざまな課題にグループ力でコミット

中日新聞

中日新聞Web

中日BIZナビ

東京新聞

東京新聞 TOKYO Web

東京すくすく

北陸中日新聞

日刊県民福井

中日ビル

バンテリンドームナゴヤ

Dragons

東京中日スポーツ

中日スポーツ・
東京中日スポーツWeb

中日スポーツ

一般紙、スポーツ紙、Web、
リアル、オンライン、ハイブリッドイベント、
グループパワーを生かしたさまざまな展開が可能です



中日新聞社が発行する小中学生向けの新聞「中日こどもウイークリー」、中日新聞や東京新聞のノンブル入りでエリアやサイズも選べる地域広告版、ドラゴンズ、グランパスファンに特化した雑誌など、サブメディアも充実。

中日こどもウイークリー

中部9県の小・中学生を持つ家庭に講読していただいている「中日こどもウイークリー」。文字が大きく、ほぼ全ての漢字に振り仮名を付けています。ニュースを分かりやすく解説するほか、イラストや写真を豊富に使ってさまざまな話題を紹介。探究学習にも役立つと好評です。

体裁 タブロイド判12Pオールカラー

発行エリア 中部9県(愛知・岐阜・三重・静岡・石川・福井・富山・滋賀・長野)

発行日 毎週土曜日



地域広告版

●新聞の信頼性の高さを手軽に活用

中日新聞や東京新聞のノンブルが刷り込まれます。手軽さに加えて、新聞に寄せられる信頼性を活用いただけます。

●サイズや配布エリアを選択可能

予算や訴求内容に応じて、サイズやページ数、紙質、配布部数、配布エリアを選ぶことができます。

●他用途向けの増刷にも対応

地域広告版以外の用途で増刷することも可能。DMや手配り配布などのセールスツールにも活用できます。



雑誌

月刊ドラゴンズ



80,000部

発行日 毎月22日

体裁 A4判

選手のプライベートやオフタイム情報などドラファン必読の月刊誌

月刊グラン

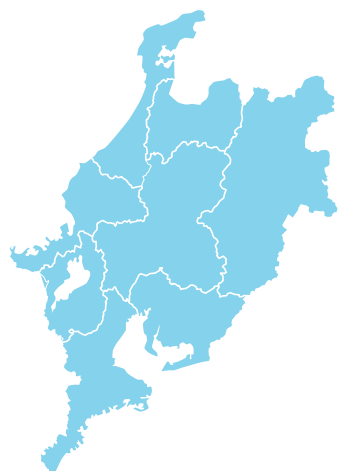


40,000部

発行日 毎月12日

体裁 A4判

活躍し続ける名古屋グランパスとサポーターを結ぶ月刊誌



中日新聞グループの
メディアパワー

文化・スポーツ事業

多くの文化・スポーツ事業、イベントを開催しています。中日新聞、東京新聞主催事業を活用したさまざまな企業・団体のコミュニケーション展開が可能です。

中日新聞		
■ 展覧会	会 期	会 場
リサ・ラーソン展 知られざる創造の世界ークラシックな名作とともに	6月8日～8月25日	岐阜県現代陶芸美術館
御霊屋改修記念 尾張徳川家と菩提寺建中寺	6月8日～7月21日	徳川美術館
さくらももこ展	6月22日～7月28日	松坂屋美術館
生誕130年記念 北川民次展－メキシコから日本へ	6月29日～9月8日	名古屋市美術館
或る賞鑑家の眼－大久保裕司の蒐集品－	7月13日～9月23日	豊田市民芸館
エッシャー 不思議のヒミツ	7月13日～9月23日	豊田市美術館
ごろごろまるまるネコづくし	7月13日～9月8日	安城市歴史博物館
アブソリュート・チェアーズ	7月18日～9月23日	愛知県美術館
福井県×タカシマヤ 発掘 恐竜王国展	7月31日～8月12日	ジェイアール名古屋タカシマヤ
第16回現代茶陶展	8月10日～18日	セラトピア土岐
みやびの世界 魅惑の源氏物語／宮廷文化の華	9月22日～11月4日	徳川美術館、名古屋市蓬左文庫
相国寺展－金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史	10月11日～11月27日	愛知県美術館
アイヌの美しき手仕事	10月12日～12月8日	豊田市民芸館
再興第109回院展	11月22日～12月2日	松坂屋美術館
キース・ヘリング展	11月28日～25年1月19日	静岡市美術館
人間国宝 加藤孝造展 追悼展	11月30日～25年3月16日	岐阜県現代陶芸美術館
■ 舞台		
劇団四季新作オリジナルミュージカル バケモノの子	9月11日～2025年2月9日	名古屋四季劇場
第67回中部日本吹奏楽コンクール本大会	10月5日、6日	豊田市民文化会館
名匠狂言会	11月8日	名古屋能楽堂
第77回中部日本高等学校演劇大会	12月25日～27日	富山県民会館
■ イベント		
第8回名古屋城こども王位戦	8月3日	吹上ホール※9月、名古屋城本丸御殿
にっぽんど真ん中祭り	8月23日～25日	久屋大通公園一帯、県内各所、オンライン
広小路夏まつり	8月17日、18日	名古屋・広小路通
やっとかめ文化祭 DOORS	10月下旬～11月中旬	名古屋市内各地
備える！中日サバイバルキャンプ	11月3日、4日	愛知県内
■ スポーツ		
中日少年野球・ポッカサッポロ杯名古屋予選・愛知県大会	6月29日～8月5日	名古屋市
大相撲名古屋場所	7月14日～28日	ドルフィンズアリーナ（愛知県体育館）
長良川国際トライアスロン	7月21日	海津市
中日杯岐阜女子アマゴルフ	7月23日	明世CC中日スポーツ創刊70周年記念
DRAGONS CLASSIC LEGEND GAME 2024	7月25日	バンテリンドームナゴヤ
中部ジュニアゴルフ	7月25日、26日	東名古屋CC

ドラゴンズカップ中学硬式野球	7月30日～8月27日	バンテリンドームナゴヤほか
中日レディースカップゴルフ	7月31日、8月1日	名四CC
プロ野球公式戦・中日ドラゴンズ対横浜DeNAベイスターズ	8月6日	岐阜・長良川球場
中部日本地区選抜中学軟式野球	8月8日～11日	蒲郡市公園グラウンド
中部年代別ゴルフ	8月23日	三好CC
中部ジュニア親子ゴルフ	9月1日	名古屋広幡GC
秋の女性レクバレー	9月11日～10月8日	名古屋市
メニコンカップ日本クラブユースサッカー東西対抗戦	9月16日	岡崎・龍北スタジアム
中部実業団陸上	10月5日、6日	多治見市
中部レディスゴルフ	10月17日	名古屋広幡GC
名古屋少年サッカー	10月中旬～25年3月上旬	名古屋市
中部日本ゴルフマスターズ	11月7日、8日	日本ラインGC
いびがわマラソン	11月10日	岐阜県揖斐川町
中部・北陸実業団対抗駅伝	11月10日	田原市
高円宮杯JFA全日本ユースU-15サッカー東海大会	11月上旬	愛知県
中部日本都市対抗軟式野球	11月15日～18日	名古屋市ほか
ドームドッジ2024inナゴヤ	11月24日	バンテリンドームナゴヤ
中部女子ゴルフクラブ対抗戦	11月25日	東名古屋CC
中部シニアチャンピオンズゴルフ	12月5日	スリーレイクスCC
野口みずき杯中日三重お伊勢さんマラソン	12月7日、8日	伊勢市
東海学生駅伝	12月8日	知多半島
みえ松阪マラソン	12月15日	松阪市

東京新聞		
■ 展覧会	会 期	会 場
ジブリパークとジブリ展	6月28日～9月23日	寺田倉庫 B&C HALL / E HALL
吉田克朗展	7月13日～9月23日	埼玉県立近代美術館
生誕130年 武井武雄展～幻想の世界へようこそ～	7月6日～8月25日	目黒区美術館
空想旅行案内人ジャン＝ミッシェル・フォロン	7月13日～9月23日	東京ステーションギャラリー
生誕130年記念 北川民次展－メキシコから日本へ	9月21日～11月17日	世田谷美術館
第46回東京書作展	11月19日～24日	東京都美術館
■ 舞台		
第58回推薦名流舞踊大会	9月19日	浅草公会堂
第31回名流祭	10月12日	浅草公会堂
■ イベント		
日比谷らくご倶楽部 つる子・わん丈二人会	9月22日	内幸町ホール
■ スポーツ		
高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会	8月15日～21日	神宮球場ほか
みやこdeタウントレック	9月29日	都内
グリーンリボンランニングフェスティバル	10月14日	駒沢オリンピック公園陸上競技場
第45回東京都小学生バレーボール選手権大会	10月下旬	都内
第30回日本トライアスロン選手権	11月17日	お台場

（2024年7月末現在）

広告効果調査・主要5メディアの接触動態調査

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR www.j-monitor.net

中日新聞社は新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR」を中日新聞、東京新聞で採用しています。読者モニターパネルを参加紙共通の手続き、手順で募集・運用し、同じ条件、同じ方法で紙面調査を行うものです。新聞広告調査の「標準」ともいえる客観的調査手法と多くの蓄積データにより、様々な比較、分析、効果検証が可能です。

J-MONITORの詳細は
WEB APPROACHを
ご参照ください



J-MONITOR参加紙 (2024年4月現在14紙)

首都圏 東京新聞、読売新聞、朝日新聞、産経新聞、日本経済新聞、毎日新聞、日刊スポーツ
近畿圏 読売新聞、朝日新聞、産経新聞、毎日新聞 **中京圏** 中日新聞、読売新聞、朝日新聞
北海道 読売新聞、朝日新聞、北海道新聞 **福岡県** 読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、西日本新聞
宮城県 河北新報 **新潟県** 新潟日報 **長野県** 信濃毎日新聞 **広島県** 中国新聞

調査設計

	調査対象者	調査エリア	抽出方法	調査方法	標本サイズ	調査時間	調査機関
中日新聞	朝刊購読者 15歳～69歳 の男女個人	中京圏(愛知・ 岐阜・三重)	新聞広告に よる紙面公募 (※)	インター ネット	900 (1系列300)	広告掲載 翌日 0:00～ 24:00	ビデオ リサーチ
東京新聞		首都圏(東京・ 神奈川・埼玉・ 千葉)			600 (1系列300)		

※応募者は「J-READ」の当該地域・対象者における性×年齢等の属性に従い割り付け。紙面公募の不足分は、インターネット調査モニターパネルへの公募で補充

2種類の調査手法

J-MONITORでは、個別の広告の反響や効果測定が可能で、質問項目を固定した[定型調査]と、設問を自由に設定できる[カスタム調査]があります。

定型調査 | 8問の固定質問による調査(自由回答1問を含む)

調査スケジュール

報告書はA4横20枚+自由回答(各社共通)15万円(税別)

調査お申し込み
(広告掲載日4営業日前)

広告掲載

実査
(掲載翌日0時から24時)

報告書
(掲載日の2営業日後)

カスタム調査 | 調査票を自由に設定できる調査(原則20問まで)

調査スケジュール

報告書はA3横3枚程度45万円～(税別) ※定型調査8問+カスタム調査最大12問も可能です

調査お申し込み
(広告掲載日
7営業日前まで)

質問票確定
(広告掲載3営業日前)

広告掲載

実査
(掲載翌日
0時から24時)

GT表・クロス集計・FA
(掲載日の3営業日後)
報告書(掲載日の7営業日後)

定型調査の質問項目

「●●●●」に調査対象広告の「広告主または商品ブランド名」を入れて行います。

広告接触状況

- Q1 (●面をご覧ください)
あなたは●面の下記の位置にある広告をご覧になりましたか。
①確かに見た ②見たような気がする ③見た覚えがない

広告評価(理解度・興味度・好感度・信頼度)

- Q2 あなたは「●●●●」の広告をご覧になって、どのように感じましたか。
①広告が理解できた ②広告に好感を持った
③広告に興味を持った ④広告が信頼できる
※それぞれ「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4段階

広告の印象

- Q3 あなたは「●●●●」の広告をご覧になって、どのような印象をお持ちになりましたか。
あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)
①目立つ ②センスがよい
③文章が読みやすい ④文字の大きさがちょうどよい
⑤共感できる ⑥説得力がある
⑦よい広告を出していると思う ⑧自分たち向けの
⑨役に立つ ⑩個性的である
⑪おもしろい ⑫タイミングがよい
⑬話題性がある ⑭この中にはない

調査前企業(ブランド)認知

- Q4 あなたはこの広告をご覧になる前から「●●●●」をご存じでしたか。
①事業内容(商品内容)まで知っている
②名前は聞いたことがある
③この広告を見て初めて知った
④わからない

商品・サービスに対する購入・利用の経験や意向

- Q5 あなたはこの広告をご覧になって「●●●●」の商品・サービスを今後機会があれば購入・利用の候補にしてもよいと思いますか。
①購入・利用の候補にしてもよい(購入・利用経験あり)
②購入・利用の候補にしてもよい(購入・利用経験なし)
③購入・利用の候補にすることはないと思う(購入・利用経験あり)
④購入・利用の候補にすることはないと思う(購入・利用経験なし)
⑤この広告ではあてはまらない

広告による態度変容

- Q6 この広告をご覧になって、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)
①初めて「●●●●」を知った
②あらためて「●●●●」に注目した
③「●●●●」のホームページを見たいと思った
④インターネット(ホームページ以外)で比較したり、調べてみたいと思った
⑤店頭で確認しようと思った
⑥まわりの人と話題にしたいと思った(ブログ、SNSの発信含む)
⑦この中にはあてはまるものはない

他媒体での同一内容広告接触経験

- Q7 あなたはこの広告の内容を今回の広告以外で見聞きしましたか。(複数回答)
①この広告以外の新聞記事・広告で見た
②新聞の折込チラシで見た
③テレビ番組・CMで見た
④ラジオ番組・CMで聞いた
⑤雑誌記事・広告で見た
⑥交通広告(駅・電車など)や外・店頭広告で見た
⑦インターネット(パソコンや携帯など)で見た
⑧その他のもので見聞きした
⑨見聞きしていない

自由回答

- Q8 この広告についての感想や意見を自由にご記入ください。
※自由回答の設問文は、自由に変更できます(200文字以内)。
設問を工夫すれば商品自体のマーケティング活動全体の参考となる情報を得ることもできます。

※質問項目は今後変更になる場合があります

全国メディアプロフィールサーベイ 2023 (全国MPS2023)

中日新聞社は、電通、ADKマーケティング・ソリューションズ、朝日新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社の6社共同で実施した調査データ「全国メディアプロフィールサーベイ2023」(以下「全国MPS 2023」)を提供しています。全国MPS 2023は、47都道府県全域を対象に実施した主要5メディア(新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、インターネット)の接触動態調査です。調査データを活用することで、エリアマーケティングやターゲット分析、主要5メディアを横断したプランニングが可能です。

〈全国MPS2023 調査概要〉

- 目的：生活者の主要5メディアへの接触状況の把握
- 対象エリア：全国(47都道府県全域)
- 対象者条件：15～79歳(中学生は除く)
- サンプル数：30154
- 調査手法：インターネット調査
- 調査期間：2023年7月3日～8月16日
- 調査機関：株式会社ビデオリサーチ
- ※データファイル、またはクロス集計・R&F分析およびデータ出力が可能な「VR-CIP」(株式会社ビデオリサーチのASPサービス)にて、全国・ブロック別・県別の調査データを提供。

中日新聞グループの歴史

明治

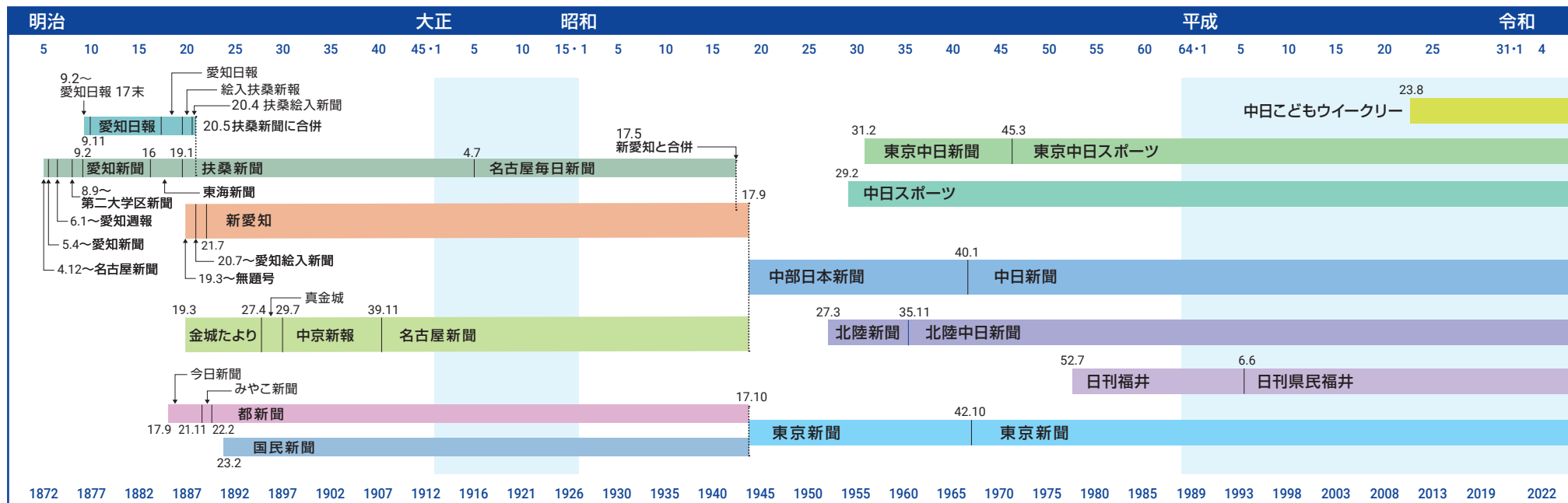
- 17.9.25 東京・銀座「新聞町」にて『今日新聞』創刊
- 19.3 大島宇吉ら自由民権運動の同志が、名古屋市宮町で『無題号』を、また竹内善七ら文化人が『金城たより』創刊
- 20.7.31 無題号を発展、日刊『愛知絵入新聞』を創刊
- 21.7.5 愛知絵入新聞を『新愛知』と改題
- 21.11.16 今日新聞を『みやこ新聞』と改題
- 22.2.1 みやこ新聞を『都新聞』と改題
- 23.2.1 『国民新聞』創刊
- 27.4.21 金城たよりを『真金城』と改題
- 29.7.7 真金城を『中京新報』と改題
- 39.11.3 中京新報を譲り受けて『名古屋新聞』を創刊、真金城からの紙齢を引き継ぐ

昭和

- 8.5.1 新愛知が『国民新聞』の経営権を譲り受け、東京に進出
- 17.9.1 新愛知と名古屋新聞社が合併、株式会社中部日本新聞社を設立。『中部日本新聞』を創刊
- 17.10.1 都新聞と国民新聞が合併、『東京新聞』を創刊
- 27.3 『北陸新聞』創刊
- 29.2.25 『中日スポーツ』創刊
- 31.2.23 『東京中日新聞』創刊
- 35.11.1 『北陸中日新聞』創刊。北陸新聞から紙齢を引き継ぐ
- 38.11.1 中部日本新聞社と東京新聞社が業務提携
- 40.1.1 中部日本新聞を『中日新聞』と改題
- 42.10.1 東京新聞社の営業権譲り受け、『東京新聞』を発行。品川の新社屋に中日新聞東京本社を置く
- 45.3.1 東京中日新聞を『東京中日スポーツ』と改題
- 52.7.1 『日刊福井』創刊
- 56.4.25 東海本社開設4本社体制となる

平成・令和

- 5.1 中日新聞社と日刊福井業務提携
- 6.6.15 日刊福井を『日刊県民福井』と改題
- 18.10.1 中日新聞東京本社を品川から日比谷へ移転
- 22.10.12 中日新聞北陸本社を移転
- 22.12.1 品川フロントビル完成
- 23.8.6 『中日こどもウイークリー』創刊
- 24.6.12 会員制インターネットサービス『中日新聞プラス』サービス開始
- 26.8.1 『東京新聞電子版』サービス開始
- 31.3.29 『東京中日スポーツ電子版』サービス開始
- 4.2.17 『中日新聞電子版』サービス開始
- 4.11.1 『ジブリパーク』第1期開園
- 5.11.1 『ジブリパーク』第2期開園
- 6.4.23 名古屋・栄に中日ビル開業
- 6.9.25 東京新聞140周年
- 8.3 中日新聞社創業140周年



中日新聞グループ媒体ガイド2024

中日新聞グループ リソース

中日ドラゴンズ

幅広い世代で人気を集めるスポーツコンテンツ



- 運営／株式会社 中日ドラゴンズ
- 所在地／〒461-0047 名古屋市東区大幸南 1-1-51
- 公式 HP ／ <https://dragons.jp/>
- 営業時間／ 10:00 ～ 18:00
- 本拠地／バンテリンドーム ナゴヤ（名古屋市東区）
※岐阜、豊橋などでも主催試合を行います。

ゲームスポンサー

（株）ナゴヤドームと共同でバンテリンドーム ナゴヤ開催の主催試合のゲームスポンサーを販売しています。試合にスポンサー名を冠表記するほか、期間限定のドラゴンズ商標の使用、入場チケットへのスポンサー名表記ができます。

また、試合当日には、始球式やスポンサーのマスコットと「ドアラ」ら球団マスコットとのグラウンドでの共演、バンテリンドーム ナゴヤに設置された大迫力の106ビジョンやコンコースサイネージなどの各種PR施策が可能です。地元自治体や企業、ナショナルクライアントまで多く利用されています。露出を拡大するため、ゲームスポンサーに合わせた中日新聞や中日スポーツ紙面広告の活用も人気です。

中日ドラゴンズはバンテリンドーム ナゴヤを本拠地とするプロ野球チームで、中日新聞社の子会社である株式会社 中日ドラゴンズが運営。1936年のチーム創設以来、リーグ優勝9回、日本一2回の成績を残しています。東海・北陸地方は熱心なドラゴンズファンが多く、主催試合ではバンテリンドーム ナゴヤを中心に平均約3万人の観客を集めます。AMラジオ局（東海ラジオ、CBCラジオ）では毎試合中継が放送され、在名テレビ局（東海テレビ、CBCテレビ、テレビ愛知、三重テレビ、NHK）でも試合中継やドラゴンズの番組が放送されています。オリジナルユニホームがもらえる「昇竜デー」や女性向けサービス盛りだくさんの「ガールズシリーズ」など様々なファンサービスイベントを実施しファン層の拡大に取り組んでいます。

選手のほかに、高い人気を誇る「ドアラ」「シャオロン」「パオロン」の球団マスコットやキレのあるダンスで試合を盛り上げるオフィシャルパフォーマンスチーム「チアドラゴンズ」などコンテンツが豊富です。

シーズン終了後には、東海エリアの各地各所でドラゴンズ選手を招いたサイン会やトークショーなど、楽しいファンとの交流イベントが催され地域に親しまれています。野球を通じた地域の子どもの健全な育成、スポーツの振興を図るためにNPO法人「ドラゴンズベースボールアカデミー」は愛知・岐阜・三重でのスクール事業や子どもを対象にした野球体験イベントを年間通じて実施しています。

女性や子どもの人気者「ドアラ」

球団マスコットは「ドアラ」、「シャオロン」、「パオロン」。中でも「ドアラ」は奔放な性格と愛嬌のあるパフォーマンスで女性や子どもからも愛されています。イベント出演や写真集・DVDを発売するなど人気者です。

この「ドアラ」をはじめとした球団マスコット、ロゴなど商標利用のプランをご用意しています。企業の商品やサービスの販促活動・キャンペーンの盛り上げをお手伝いします。



バンテリンドーム ナゴヤ

野球に、コンサートに、東海地方屈指の集客空間



- 所在地／〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-1
- 電話／052-719-2121 (代表)
- URL／<https://www.nagoya-dome.co.jp/>
- 規模／両翼100m 中堅122m フィールド面積13,200㎡
- 客席数／36,398席 (2024年プロ野球時)

バンテリンドーム ナゴヤは、1997年3月にオープンした、中日ドラゴンズが本拠地球場とするドーム型野球場です。東海地区最大級の集客空間で、2023年6月には来場者数累計が1億人を突破しました。運営は、株式会社ナゴヤドームが行っています。名古屋市内中心部から地下鉄で20分程度の郊外に位置し、大型ショッピングセンターが隣接することから、連日多くの人で賑わっており、年間約380万人が来場します。特に中日ドラゴンズ公式戦時の集客は抜群で、シーズン中に約200万人が観戦します。

野球開催時(2024年)の収容人数は36,398人なので、短時間で効率的なプロモーション活動を行うのに便利です。ドーム内では、全長106.56mある大迫力の大型ビジョン「106ビジョン」で、巨大広告(静止画)やコマーシャル映像を流すことができます。さらに、コンコースには66台のデジタルサイネージが設置されており、効果的なプロモーション活動を行うことができます。

プロ野球以外にも、音響、照明、106ビジョン設備をフルに活用した展示会、スポーツイベント、コンサートなど多数のイベント会場として使用されています。

ほかにも、広大な駐車場を有しており、自動車の試乗会や飲食イベントなど、屋外でのイベント開催も可能です。



大迫力の106ビジョン

バックスクリーン上部に設置された106ビジョンは全長106.56mの大型サイズで大迫力。試合開始前やイニング間のCM放映、試合中の大型静止画広告などのメニューがあります。



2階コンコース デジタルサイネージ

コンコースには55インチ66面のデジタルサイネージを設置。試合前、試合後はフルサイズ、試合中は2/3サイズ(下の1/3に中継映像が流れます)。1枠15秒(6分1ロール)。1試合から出稿可能です。



ジブリパーク

スタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設



© Studio Ghibli

- 事業主体／愛知県
- 管理運営／株式会社ジブリパーク（中日新聞社、スタジオジブリが共同出資して設立）
- 所在地／〒480-1342愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内
- 公式HP／<https://ghibli-park.jp/>
- 営業時間／10時～17時（平日）9時～17時（土日休）
- 休園日／毎週火曜（火曜が休日の場合は翌平日）、指定日
- エリア構成・規模／ジブリの大倉庫エリア（約0.8ha）、青春の丘エリア（約0.8ha）、
どんどこ森エリア（約1.8ha）、もののけの里エリア（約0.8ha）、
魔女の谷エリア（2.9ha）

2005年に現在の愛・地球博記念公園をメイン会場に「自然の叡智」をテーマに開催された愛知万博。その公園内に開園したのがジブリパークです。国内外で多くの人たちに親しまれてきたスタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設です。5エリアが公園内に点在し、既存施設や自然と共存するように整備されました。「ジブリの大倉庫」、「青春の丘」、「どんどこ森」が第1期整備エリアとして2022年11月に開園しました。「もののけの里」が2023年11月に、「魔女の谷」が2024年3月に第2期整備エリアとしてそれぞれ開園しました。

「ジブリの大倉庫」はいろいろな“ジブリ”がぎゅっと詰まった屋内空間。映像展示や企画展示、子ども向けの遊び場の他、カフェやショップがあります。『千と千尋の神隠し』の湯婆婆が執務する「にせの館長室」や『天空の城ラピュタ』のロボット兵がたたずむ「天空の庭」などでは作品の雰囲気に浸ることができます。

「魔女の谷」は魔女が登場するジブリ作品をイメージしたヨーロッパ風の空間です。『魔女の宅急便』の「グーチョキパン屋」や「オキノ邸」、『ハウルの動く城』の「ハッター帽子店」や「ハウルの城」、『アーヤと魔女』の「魔女の家」が建ち、「メリーゴーランド」他の遊具、レストラン、ショップもあります。

老若男女問わず楽しく過ごせるジブリパークには国内はもちろんのことジブリ作品の世界観を求めて海外からも多くの方が訪れています。

〈チケット構成〉

予約制で、入場2カ月前の10日14:00発売です。スタンダードチケットは「ジブリパーク大（おお）さんぽ券」で、5エリアに入場し、1日中滞在できます。「ジブリパーク大さんぽ券プレミアム」では5エリアの入場に加え、一部の建物内部も観覧できます。

入場日7日前の17:00発売する「ジブリパークさんぽ券」は「青春の丘」、「どんどこ森」、「もののけの里」、「魔女の谷」の屋外4エリアに入場できます。

中日ビル

名古屋・栄の新たなランドマークとなる国際的な賑わいと交流の拠点が誕生



- 事業主体／中部日本ビルディング株式会社
- 共同事業者／株式会社中日新聞社
- 所在地／名古屋市中区栄四丁目1番1号
- 電話／052-263-7000 (代表)
- 公式HP／<https://chunichi-building.jp>
- 階数／地下5階、地上33階、塔屋1階
- フロア構成／B1～地上3階(商業施設)、4・5階(集客施設・文化関連施設)、6階(多目的ホール、貸会議室)、7階(屋上広場・レストラン)、9階～22階(オフィス)、24階～32階(ホテル)

中日ビルは名古屋の中心部・栄のランドマークとして1966年に開業しました。地下鉄栄駅に直結した抜群の利便性と、劇場や文化センター、ショッピング街、飲食店、催事場、宴会場などをもつ多目的ビルとして長年、栄に賑わいをもたらしてきました。長きにわたり多くの人々が集い、憩い、楽しみ、働き、学ぶ場であり続けた旧中日ビルは2019年にその役割を終え、全面的に建て替えて2024年4月に新たな栄のランドマークとして生まれ変わりました。

33階建てへと高層化し、最新鋭の複合ビルに進化した新中日ビルは「これからも、まちとサカエる。」をコンセプトに、レストランやカフェ、雑貨、レコードショップのほか文化センター、全国の道県事務所など様々なテナントが入り、その数は90を超え、栄に新たな賑わいをもたらしています。高層部にはホテル、6階にはホール&カンファレンスもあり、多くの人々の出会いを創出しています。

中日ビルが主体となり、様々なイベントやコラボレーション企画を実施し、来館者に楽しみや喜び、ときには驚きを数多く提供します。複合ビルの利点を活かしたイベントや独自企画で最大限のPR効果を実現します。



中日ホール

講演会やシンポジウム、展示会、展覧会、パーティーなどに利用できる多目的ホールです。電動移動観覧席や電動昇降ステージ、コンサート用音響設備、オールLEDスポットライトなどの舞台設備も備えており、ライブコンサートなどの実施も可能です。



カンファレンス

大小8室の会議室は会議やセミナー、研修などに利用できます。3室ある大会議室には170インチのスクリーンが備えてあり、大画面でのプレゼンテーションが可能です。ボードルームにはパントリーが併設されており、約90名の懇親会などに利用できます。



中日文化センター

全国屈指の規模を誇る中日文化センター栄を擁するカルチャースクール



- 運営／中日新聞社事業局
- 本部所在地／〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4階
- 電話／052-263-7111
- 公式HP／<https://www.chunichi-culture.com/>
- 教室／栄、鳴海、南大高、犬山、高蔵寺、豊田、知立、ぎふ、大垣、津、金沢

中日文化センターは東海・北陸地方に11センターを展開。それぞれが地域と密着しながら時代のニーズに合った講座を数多くそろえ、地域の人々の期待に応えています。

中日文化センターの核となるのが中日文化センター栄です。中日文化センター栄は1966年、名古屋・栄の中日ビルのオープンと同時に開設、中日新聞社が運営する生涯学習の拠点として、約1,000講座、約14,000人の会員を誇る、全国でも最大規模のカルチャースクールです。2018年10月に中日ビルの建て替えに伴い、久屋中日ビルへ一旦移転、その後、新たに生まれ変わり2024年4月にグランドオープンした中日ビルに戻ってきました。新しい施設はオンライン講座にも対応できる一般教室や、壁一面にミラーのあるスタジオルームに加えて、和室や音楽教室、絵画教室も設けられています。会員は40代以上の女性を中心に学習意欲やスキルの上達に熱心で、日常生活をポジティブに過ごしたい活動的な方が多く、女性中心に興味にあったプロモーション活動を行うのに最適です。また、企業とのタイアップセミナーやチラシの設置が可能で、各種講演会、セミナーなどに講師派遣も行っています（いずれも有料）。



企業タイアップ講座

じっくり商品や企業のことを学んでもらうことのできる企業タイアップ講座の実施が可能です。ソフトバンクとタイアップした「スマートフォン体験教室」、補聴器販売会社との「知って安心！聞こえと補聴器」などの事例があります。規模や回数は要相談。



PRチラシ・カタログの設置

1カ月にのべ30,000人が来場する中日文化センター栄をはじめ、各文化センターの受付付近に、チラシやカタログを設置することができます。設置は1カ月単位です。活動的で好奇心旺盛な人の多い文化センター会員に対して気軽に企業の商品やサービスをPR活動できます。



中日病院

医療情報の発信をサポート



- 所在地／〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-12-3
- 電話／052-961-2491 (代表)
- 公式HP／<http://www.chunichi-hp.jp/>
- 診察時間／9:00～、13:00～
- 休診日／第2・4土曜日・日祝日、年末年始、土曜午前
- 病床数／93床 (一般42床、医療療養51床)

中日病院は、1956年に中日新聞社健康保険組合によって開設された病院です。2006年11月に旧所在地から西約320mに移転新築しました。名古屋本社からも徒歩約10分と近くなりました。東海地震への備えから免震、耐震の両構造を併せ持った設計、東海地方では珍しい検査中に映像が見られるMRI室が特長です。最新の医療設備を整えつつ、玄関や待合ロビーなど、随所にスペースが広めにとられた院内は、きれいで、ゆったりとしています。名古屋市医師会の病診連携システムに、名古屋市内32番目の登録病院として承認され、今後ますます地域医療への貢献が図られていきます。

診療科は、内科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科の10科。内科では消化器、循環器、呼吸器、糖尿病などの外来予約を受け付けており、整形外科には名古屋手外科センターが併設されています。また、設備が充実した健診センターがあり、健診業務が診療とともに大きな柱になっています。



病院に併設された「健診センター」

健診センターは昭和37年から受診を開始した中日新聞社健康保険組合が運営している施設です。健診フロアは600坪以上の広さを有しており、診察5室、胃部レントゲン6室、胸部エコー7室があり、複数の検査、診察が可能です。脳ドックや胸部CT、血圧脈波検査など各種オプション検査も豊富に取り揃えております。また、レディースコーナーが設けられており、乳がん、子宮がんの検査は曜日を問わず実施、がん発見率は全国平均と比較して高い水準を維持しております。

検査で異常が発見されたときは、病院の外来診療で各分野の専門医による診療を受けることが出来ます。健診センターと外来診療でのデータの共有でスムーズな診療や適切なアドバイスを受けることが可能です。



社会福祉法人 中日新聞社会事業団

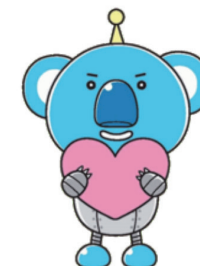
企業のCSR活動の懸け橋にも



- 本部所在地／〒460-8511 名古屋市中区三の丸1-6-1 中日新聞社 1 階
- 電話／052-221-0580 (代)
- 公式 HP ／ <https://chunichi-shakaijigyo.jp/>
- 受付時間 10:00～17:00 (土日祝を除く)
- 支部／北陸支部、東京支部 (東京新聞社会事業団)、東海支部、岐阜支部

社会福祉法人中日新聞社会事業団は、中日新聞社を母体に本部と4支部 (北陸、東海、東京、岐阜) において主催、共催、後援事業を行っています。事業団の歴史は前身である名古屋新聞善行会 (1936年)、翌年設立の新愛知新聞社会事業団 (1937年) にさかのぼります。この間、読者の皆様方の善意により、社会福祉にかかわる様々な社会貢献活動を行ってきました。災害などで大きな被害が発生した場合は、中日新聞社と共同で災害義援金を募集し、被災地支援を行っています。東日本大震災では全国紙を上回る90億円を超える義援金を被災地に届けました。

また、愛知県日進市で児童養護施設と児童心理治療施設を併設した「中日青葉学園」を運営しています。同学園では虐待など何らかの理由で親が養育ができない子どもたちを受け入れています。昨今CSRに対する企業の取り組みが注目されています。幅広い分野において、どのような社会貢献ができるのか、企業の真価が問われています。事業団では、様々な福祉分野に対し支援を展開しておりますので、「CSR事業を展開したいが、何をやって良いのかわからない」「福祉活動を通してCSR事業を行いたいが、実際の福祉現場で必要とされているものを知りたい」などの悩みを抱える企業のご相談にもお応えします。寄付に当たっては、中日新聞でお名前または企業・団体名を掲載します。また、寄付に対し必ず発行される領収書は、社会福祉法人等に対する寄付金として税の優遇措置が受けられます。(税額控除対象福祉法人になっております。)



マスコットキャラクター
「ロボラ」

中日青葉学園

中日青葉学園は被虐待児、引きこもりや不登校など、学校に通いたくても通えない子どもたちの明るい未来を願い、1960年4月1日に虚弱児施設として誕生した児童養護施設です。2003年からは全国でも珍しい児童心理治療施設が併設された複合型施設になっています。企業の社員研修や見学も受け入れています。

所在地／日進市岩崎町竹ノ山149-164



ドラゴンズチャリティプログラム

ドラゴンズチャリティプログラムは、福祉施設の子どもや障がいを持った方をバンテリンドーム ナゴヤでの野球観戦に招待するチャリティプログラムです。中日ドラゴンズの協力を経て、50万円の寄付で60万円分、100万円の寄付で120万円分の野球観戦チケットをプレゼント。プレゼント先の選定はもちろん、企業名の中日新聞への掲載など中日グループならではのサポートで「善意」をつなぎます。また、全てのご寄付に対し発行される「寄付領収書」により、特定公益増進法人への寄付として税の優遇措置を受けることができます。



中日ハウジングセンター

ファミリー層で賑わう住まいの情報拠点



2019年7月にオープンした新・神宮東ハウジングセンター

- 主催／中日新聞社メディアビジネス局 中日ハウジングセンター事務局
- 電話／052-221-1056
- 公式HP／<https://www.chunichi-hc.ne.jp/>
- 営業時間／10:00-17:00
- 定休日／【新・神宮東/岡崎/豊橋/大垣】年末年始
【可児/浜北】年末年始／毎週水曜日（祝日営業）

中日ハウジングセンターは、出展住宅会社のモデルハウスを見学できる中日新聞社直営の総合住宅展示場です。愛知県名古屋市内1会場（熱田区）、三河地区2会場（岡崎市、豊川市）、岐阜県内2会場（大垣市、可児市）、静岡県浜松市1会場の合計6会場で展開しています。構造・工法、二世帯住宅やスマートハウスなどに関する情報ご提供のほか、新築やリフォームなど住宅取得全般に関する各種相談会を実施しています。

また「家を建てると決めた人」に限らず「将来的に家を建てたい」方にもご利用いただけるよう、キャラクターショーやマルシェなど、子育て世代から建替え世代まで楽しんでもいただけるイベントも多数開催しております。

その他に中日新聞社では、一般社団法人ナゴヤハウジングセンターが、愛知県下で運営する総合住宅展示場「ナゴヤハウジングセンター」に共催し、県下5会場の事業、広報活動を通じて運営にも関わっています。



ブース出展やサンプリング

週末などイベント開催時はファミリー層を中心に多くの人々が来場し賑わいます。来場者に向けて、ハウジングセンター会場内へのブース出展やサンプリングも可能です。小さな子ども連れが多いので、子どもに喜ばれるような工夫があると効果が上がります。（内容について、事前に確認が必要です）



センターハウスでのPR

各ハウジングセンターには案内所を兼ねたセンターハウスがあります。センターハウスの中には会議やセミナーができるスペースがあり、商品やサービスのPRイベントの実施が可能です。写真は胡蝶蘭の普及を目指す団体が実施した展示の様子です。センターハウス内にポスターやチラシ・パンフレットを設置することができます。（内容について、事前に確認が必要です）



中日カントリークラブ

中部アマプロゴルフ選手権大会開催コース



中日カントリークラブは、中日新聞グループの中日本開発株式会社が事業運営するゴルフ場です。1979年、三重県鈴鹿市に開場。鈴鹿連峰を背景にしたゆるやかな丘陵地で、緑濃い自然条件に恵まれています。全コースフラットで、豪快なショットを味わっていただける一方、程よい変化にも富んでおり、中部アマプロゴルフ選手権をはじめ、プロの試合に応えうるコースでありながら、一般ゴルファーの方々にも、何度プレーしても飽きないと好評です。アクセスも東名阪自動車道「鈴鹿」ICから4kmと名古屋ICからのアクセスが便利。

四季折々の美しい景観のなかで、素晴らしいゴルフライフを楽しんでいただけます。

- 運営／中日本開発株式会社
- 所在地／〒519-0272 三重県鈴鹿市東庄内町字上宮代1447
- 電話／059-371-1188
- 公式HP／<https://www.chunichi-cc.com/>
- 規模／27ホール、10,411Y、パー 108 〈西コース〉9ホール、3,555Y、パー 36
〈中コース〉9ホール、3,534Y、パー 36 〈東コース〉9ホール、3,322Y、パー 36
- コース設計者／富沢誠造、富沢広親

新聞社との企画ゴルフ大会

中日カントリークラブでは、中日新聞や中日スポーツ主催のゴルフ大会を数多く実施しております。大会によっては、新聞社と共同で企業の協賛を募集しております。ゴルフ大会での賞品提供や商品・サービスのサンプリングなどを通じて参加者へのプロモーション活動を行っていただくことができます。大会に関連してコースに自動車の車両展示をすることもできます。



広いゴルフ練習場

コースボール使用の広大な敷地の練習場も自慢。ドライバーからウェッジまで練習可能で、ドライバーは250yを超える飛距離もOK！

ゴルフクラブの試し打ちイベントなど、ゴルフに関連したプロモーション活動にはもってこいの会場です。また、大きなスケール感を活かしてカルチャースクールのドローン講習会などゴルフ以外の利用実績もあります。



中日新聞フォトサービス

中部地方の歴史を刻み続ける貴重な写真データベース

中日新聞  フォトサービス



- 運営／中日新聞社電子メディア局 企画営業部内 中日フォトサービス係
- 電話／052-203-4500
- 受付時間／10:00～17:00
- 公式HP／<https://www.chunichi-photo.co.jp/>

中日新聞フォトサービスは、中日新聞社（電子メディア局）が提供する中日新聞、中日スポーツ、東京新聞など中日新聞グループ紙に掲載された写真を提供するサービスです。中日新聞社の前身、「新愛知」、「名古屋新聞」だった100年以上前の時代から最新の写真まで、愛知、岐阜、三重の東海三県を中心に貴重な資料写真を多数保有しています。昭和の風景や街の変遷など、社史や記録集、ホームページの制作などに、あるいはイベント会場や店内ロビーなどの写真パネル展にご活用いただけます。料金は個人利用、メディア利用、広告宣伝など用途によって異なります。キャビネサイズの1枚プリントからA4、A3プリントまたはラミネート加工などを取り揃えており、メディア利用、広告宣伝などはデジタルデータでのお渡しも可能です。

但し、ご提供できる写真は、当社の取材写真に限られるほか、中日ドラゴンズ以外の球団及びプロスポーツ選手、芸能人、事件事故の現場やプライバシー侵害にあたる写真、国内外の通信社が配信した写真のご提供できません。また、提供する写真を出版物やHPへ転載、複写する場合は、別途著作権使用料が必要です。



写真パネル展の開催

貴重な過去の報道写真などをパネルにして展示する催事の開催が可能です。豊富な写真の中から様々なテーマに沿った写真パネルを提供します。メディアビジネス局にお問い合わせいただければ、展示解説や写真解説、パネル展の告知まで含めたプランをご提案。施設の歴史を紐解く写真展示や店舗誕生時の世相を振り返る写真展示など、店舗や施設の盛り上げに利用されています。



ドラゴンズ写真

中日ドラゴンズを創設期より取材してきた中日新聞は、中日ドラゴンズ画像の宝庫です。最新のものから往年の名選手、レジェンドらの生き生きとした活躍の様子が記録されています。（商業利用する場合は別途、中日ドラゴンズとの契約が必要になりますのでご相談ください）



出版事業

新聞社の雑誌・書籍の出版事業



〈中日新聞社〉

- 担当部署／名古屋本社 事業局 出版部
- 電話／ 052-221-1714
- 公式HP／ <https://www.chunichi.co.jp/nbook/>

〈東京新聞〉

- 担当部署／東京本社 事業局 出版部
- 電話／ 03-6910-2527
- 公式HP／ <http://www.tokyo-np.co.jp/tbook/>

中日新聞社は書籍の出版事業を「中日新聞社」「東京新聞」両出版社名で行っています。名古屋本社事業局出版部では「中日新聞社」として、「月刊ドラゴンズ」、「月刊グラン」など雑誌を定期発行するほか、連載記事を再編集した単行本など、幅広いジャンルの書籍を発行しています。一方、東京本社事業局出版部では、「東京新聞」として話題の連載記事を書籍化したり、オリジナル企画の書籍を出版したりしています。

月刊ドラゴンズ

「月刊ドラゴンズ」（定価550円）は発行部数8万部で、1983年の創刊以来、迫力ある写真や選手の核心に迫るインタビュー、試合詳細など熱心なドラゴンズファン納得の充実した内容。電子版もあります。広告掲載はメディアビジネス局スポーツ部まで。



月刊グラン

「月刊グラン」（定価700円）は1994年創刊の、名古屋グランパスサポーターマガジン。選手の本音に迫るインタビュー、ゲームレポート、コラムなど盛りだくさんの内容です。Fリーグ（日本フットサルリーグ）の名古屋オーシャンズの情報も載っています。毎月12日発行。広告掲載はメディアビジネス局スポーツ部まで。





中日ツアーズ

中部から国内へ海外へ、中日新聞グループの旅行会社



- 運営／中日企業株式会社
- 所在地／〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸1-5-2 中日新聞社北館1階
- 電話／(052) 231-0800
- 公式HP／<https://www.chunichi-tour.co.jp/>

観光庁長官旅行業636号

社団法人日本旅行業協会（JATA）加盟 旅行業公正取引協議会会員

中日ツアーズは1962年に創立した中日企業株式会社が運営する旅行サービスで、2012年に中日旅行会から中日ツアーズに改称、国内旅行から海外旅行まで様々な旅行商品を地域の方へ提供しています。専門分野の講師同行ツアーや写真家同行撮影ツアー、ドラゴンズ観戦ツアーなどテーマ性のある旅行が充実しています。

また、「飛鳥Ⅱ」「にっぽん丸」の邦船から「ダイヤモンド・プリンセス」「クイーン・エリザベス」など外国船のクルーズも幅広く取り扱っており、初めての方も安心して乗船していただけるよう説明会も開催しています。

中日新聞社主催の大相撲名古屋場所開催中には「観戦ランチプラン」、地方新聞社系列の旅行会社でつくる「全国新聞旅行協議会」による限定ツアーなど中日新聞グループならではの旅行企画もたくさんあります。

その他に、ご家族・ご友人同士など少人数での飛行機や列車利用のご旅行ホテルの手配、子供会など地域の行事やバンテリンドームナゴヤでの野球観戦のバス手配などのお手伝いもしています。添乗員を同行させ、旅行中のお手伝いも承ります。



バスツアーや旅行説明会でのPR

中日ツアーズでは、様々な場所やテーマのバスツアーを開催しています。バスツアー内での商品PRや商品サンプリングが可能です。楽しい旅行のひと時でのPRはポジティブな印象が残ります。また、海外旅行などの事前説明会でのPRもご相談可能です。クルーズ旅行説明会でのフォーマルウェアのPRなど実績があります。



中日文化センター人気講師と行く旅行

中日新聞グループのカルチャースクールの中日文化センター講座とのタイアップ旅行の企画ができます。人気講座の先生と学びながらの旅行できる機会は、ファンに根強い人気があります。オペラ鑑賞、美術展、寺院めぐり、海外グルメツアーなどジャンルは様々です。





名古屋グランパス

全国有数の動員数を誇るJリーグの人気チーム



- 運営／株式会社 名古屋グランパスエイト
- 所在地／〒470-0344 豊田市保見町井ノ向57-230 トヨタスポーツセンター内
- 電話／0565-79-8880
- 公式HP／<https://nagoya-grampus.jp/>
- ホームスタジアム／改築中。2026年完成予定（30,000人収容予定）
豊田スタジアム（40,000人収容可）

名古屋グランパスは、名古屋市、豊田市を中心とした愛知県をホームタウンとするJリーグ加盟のプロサッカーチームです。トヨタ自動車サッカー部を母体として1991年に発足、Jリーグ創設当初からの加盟している“オリジナル10”の一つです。2008年より、呼称を「名古屋グランパス」に変更（正式名称は名古屋グランパスエイト）となりました。ホームスタジアムは名古屋市のパロマ瑞穂スタジアムと豊田市の豊田スタジアムを併用。公式マスコットは、「グランパスくん」をはじめとしたグランパスファミリー。1995年と99年に2度、天皇杯を制覇、2010年には念願のJ1優勝、YBCルヴァンカップでは2021年に初優勝を果たしました。J1へ復帰した2018年シーズンはホームゲーム平均入場者数が2万4千人、翌年の2019年は2万7千人を超え、Jリーグ屈指の集客力をもつ人気チームです。また、次世代の育成として名古屋グランパスサッカースクールを愛知県内に14スクールを展開、幼児から中学生までの子ども達を一貫したコンセプトの下、子ども達にサッカーの楽しさを伝えられるよう指導しています。

なお、中日新聞社は設立時より資本参加、新聞を通じたチーム動向のニュース発信はもとより、名古屋グランパスオフィシャルイヤーブックや月刊誌「グラン」の発行、中日スポーツが総力を挙げて取材した詳細なチーム情報を届けるWEBサイト「Grampus Watcher」(<https://sp.chunichi.co.jp/gra/>)などでチームを盛り上げています。



メニュー満載なPR展開

名古屋グランパスでは、企業PR・社会貢献活動など様々なニーズに活用できるメニューを取り揃えています。試合当日には大型ビジョン、バックスタンドLED、デジタルサイネージ、ピッチ看板や場外ブース、サンプリングなど、企業様の露出やサービスの認知向上などをお手伝いいたします。



中日BIZナビ

東海4県の経済情報サイト



- お問い合わせ／中日BIZナビ事務局
- 電話／ 052-221-0600 (平日10時～16時)
- 公式HP／ <https://biz.chunichi.co.jp/>

中日BIZナビ

「中日BIZナビ」は東海地方の経済ニュースや企業、団体の情報を発信する会員制情報サイトです。ビジネスパーソンに役立つ東海地方のニュースをはじめ、企業トップの会見全文起こしや人事情報、決算情報、倒産情報、おくやみまで、きめ細かに幅広く網羅しています。新聞では読めないオリジナル記事も充実しており、東海地方で企業活動を行う上で欠かせない情報を手に入れることができます。経営者はもちろんのことビジネスの最前線で働く人たちに役立つ情報をネットならではの速報性をもって送り続けています。

中日BIZナビには気になる記事を保存して、あとで資料作成などに使える機能や「地域」、「業界」、「記事ジャンル」、企業・団体名などのワードを指定して検索できるシステムも搭載、営業活動を力強く後押しします。

愛知・岐阜・三重・静岡の70を超える拠点で記者がきめ細かく取材した経済記事は精度高く、圧倒的な量で大手メディアやニュースサイトの追従を許しません。

Lorcle (ロークル)

東海地区の生活密着情報アプリ



アプリの名称は「Local (ローカル)」と「Circle (サークル)」を組み合わせた造語です。

- 担当部署／名古屋本社新ビジネス推進局ロークル部
- 電話／ 052-221-0419

「Lorcle (ロークル)」は中日新聞社が2024年4月からサービスを開始した東海エリアの生活情報をお届けするスマートフォンアプリです。中日新聞からの地域の話題のほか東海地方の自治体、企業団体が地元住民向けに生活に役立つ情報を発信しています。

情報発信に参加している41自治体(56県市区町※2024年4月時点)からは災害などの緊急情報や、手続き情報、住民向け生活情報が、企業からはイベントや娯楽、割引券などの情報が提供されています。

デジタル空間に真偽不明な情報が氾濫する中、新聞社と自治体、企業団体が連携して、広域的な枠組みで良質な情報を発信して、住民の暮らしの質を高めることを目指しています。また、各コンテンツの閲覧状況などはビッグデータとして情報発信者である自治体や企業団体にフィードバック。それぞれの情報を質や、発信力の向上に役立てます。

中日新聞グループ媒体ガイド2024

中日新聞グループ Webメディア

中日新聞 Web



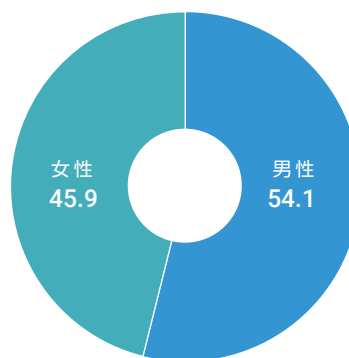
<https://www.chunichi.co.jp/>

東海地方のニュースが充実した中日新聞のWebサイト。独自の取材網で地域のきめ細やかなニュース、生活情報を提供しています。

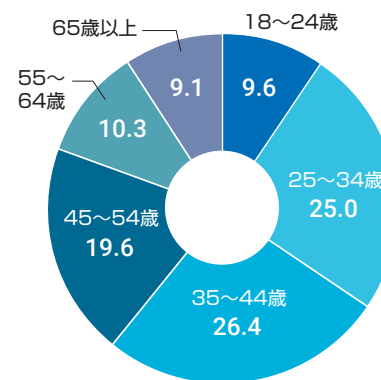
月間	PV	約1,090万
	UU	約340万



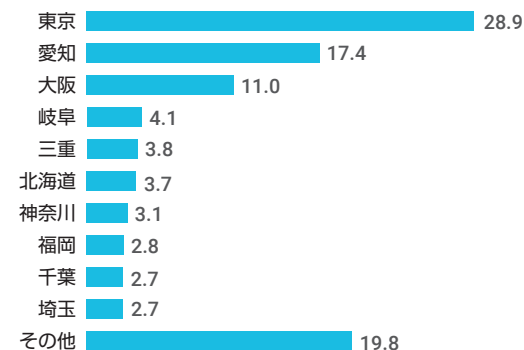
● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● 地域 (単位: %)

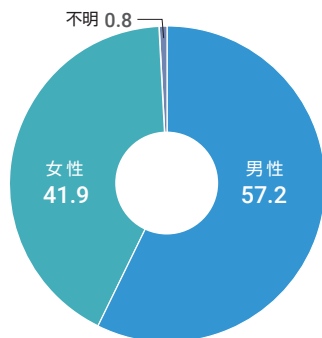


GoogleAnalytics 2023年10月~2024年3月

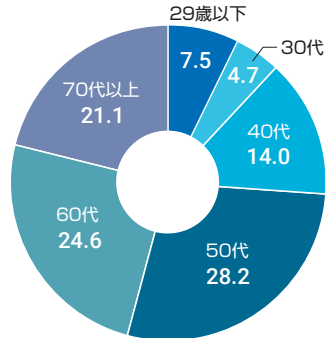
中日新聞 プラス 会員数 約48万人 (2024年6月1日現在) ※プレミアム・一般の合計

中日新聞プラスは、中日新聞、北陸中日新聞、日刊県民福井の定期購読者向け会員サービス。会員なら、中日新聞Web内の全てのサービスを利用できます。中日新聞プラスのアンケート機能を使って集めた読者の意見を紙面に反映する「中日ボイス」など、新聞社と読者のコミュニケーションが活発になっています。

● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● タイアップ広告事例



太陽生命は実は名古屋生まれ



アフターコロナに向けた課題と展望

中日新聞 Web | サブメディア

東海エリアの深掘りメディア

フカボリトウカイ

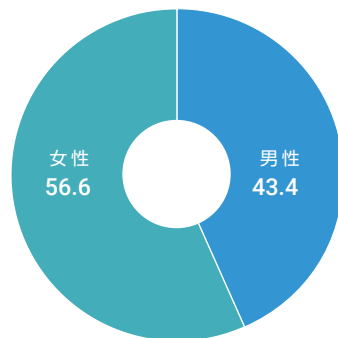


<https://dg.chunichi.co.jp/fukaboritokai/>

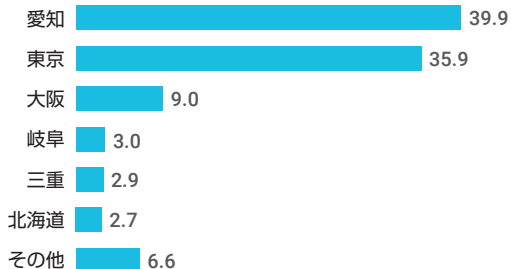
地域の「ちょっと気になる」話題を新聞社がお届けするローカルニュースサイト。名古屋を中心とした東海地方の街ネタや、ちょっと生活が豊かになる情報を紹介しています。



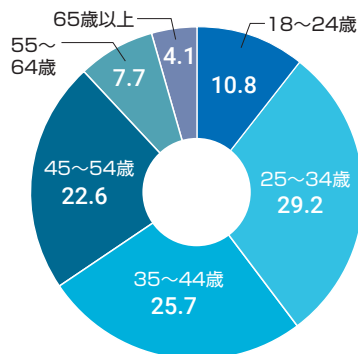
● 性別 (単位: %)



● 地域 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



GoogleAnalytics 2024年3月

中日BIZナビ



<https://biz.chunichi.co.jp/>

東海地方の経済ニュースや最新のビジネス情報を発信する会員制サイトです。経営者はもちろんビジネスの現場で役立つネタが満載です。



企業トップの会見を全文起こし



ジモト就活に向けた情報も提供



会員企業から寄せられる最新ニュース

中日スポーツ 東京中日スポーツ



<https://www.chunichi.co.jp/chuspo/>

中日ドラゴンズ・名古屋グランパスはもちろん、大リーグ、芸能などスポーツニュースからエンタメまで幅広く掲載。東京中日スポーツが注目するモータースポーツ、FC東京のニュースも充実しています。

月間

PV 約4,980万

UU 約1,540万



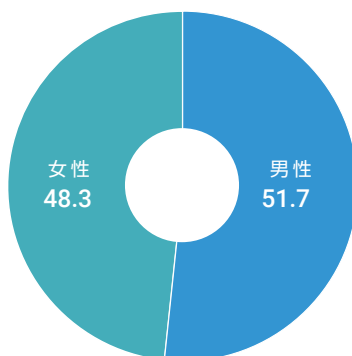
中日スポーツ LINEアカウント

● タイアップ広告事例

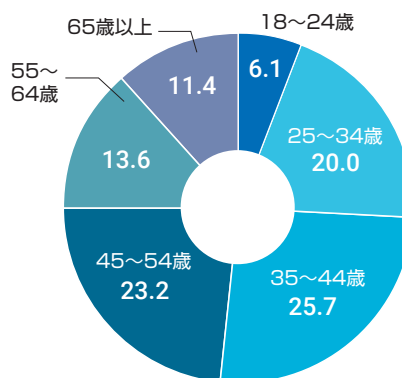


馬のふれあい企画in馬事公苑

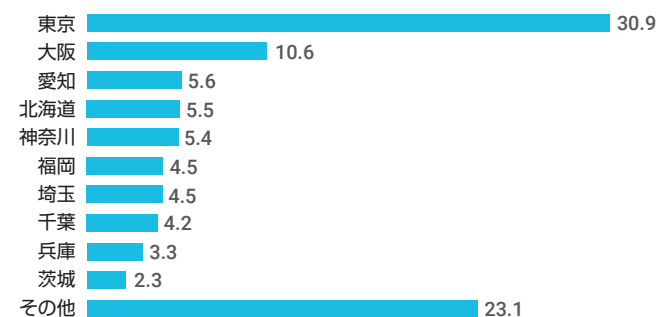
● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● 地域 (単位: %)



GoogleAnalytics 2023年10月~2024年3月

東京新聞 TOKYO Web

<https://www.tokyo-np.co.jp/>

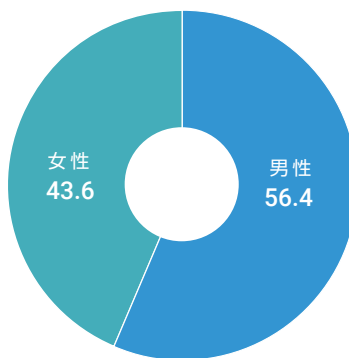


独自の鋭い視点で日本、東京の「いま」を伝えるニュースサイトです。

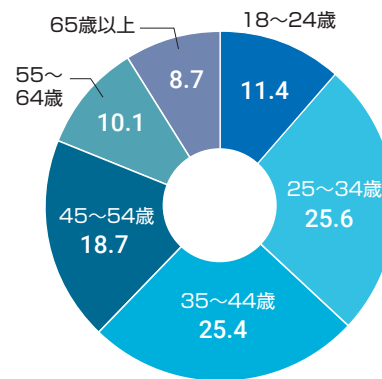
月間	PV	約1,650万
	UU	約730万



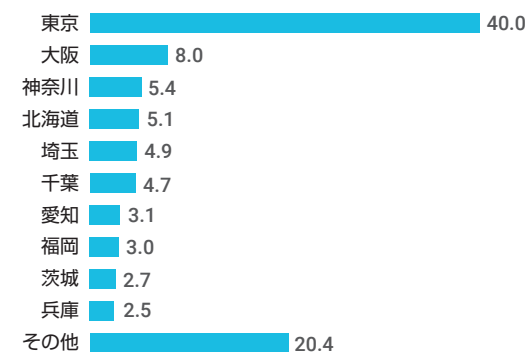
● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● 地域 (単位: %)



GoogleAnalytics 2023年10月~2024年3月

● タイアップ広告事例



東京新聞
LINEアカウント



志摩in東京



萩・石見空港利用拡大促進協議会



老後資金セミナー

子どもとの日々を支える **東京すくすく**



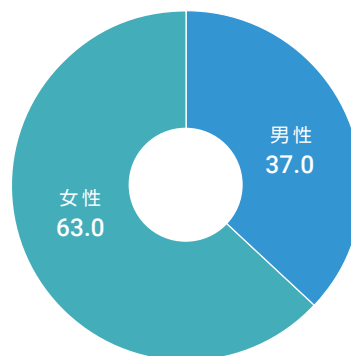
<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/>

東京新聞が運営する「子育て」に関するWebサイト。家族と地域の課題をともに考えるメディアです。

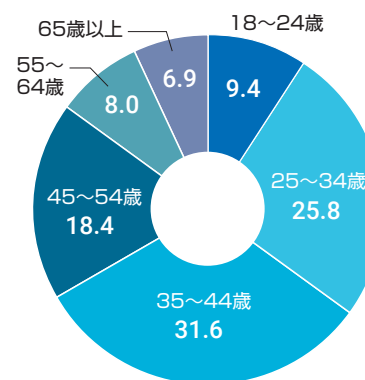
月間	PV	約97万
	UU	約77万



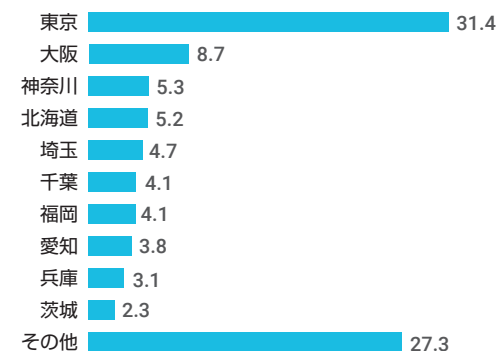
● 性別 (単位: %)



● 年代 (単位: %)



● 地域 (単位: %)



GoogleAnalytics 2023年10月~2024年3月

● 東京すくすくの運用メディア



わかりやすくダイレクトの子育て世代へ
Instagram 1万フォロワー



知っておきたいトピックスを厳選
x 3,772 フォロワー



おすすめ記事をピックアップ
メールマガジン

● ユーザーの特徴



● 情報の質を問う

● 子育てに熱心で真面目

● 子どもにかける
可処分所得を持つ

子どもに与えるものは価格よりも**品質を重視**する



子どもに与えるものは価格よりも**安心安全を重視**する



子どもには**いろいろな体験・経験**をさせたい



教育で重視するのはブランドよりも**個性**



出典: 2020年3月実施「東京すくすく」ユーザー WEB アンケート調査の結果を編集調査

中日新聞グループ媒体ガイド2024

中日新聞

中日新聞

中部・東海エリアを中心に約180万部
3大経済圏の一つで最も読まれる新聞

中日新聞は、愛知・岐阜・三重の東海3県を中心に7県で
約180万部発行しています。

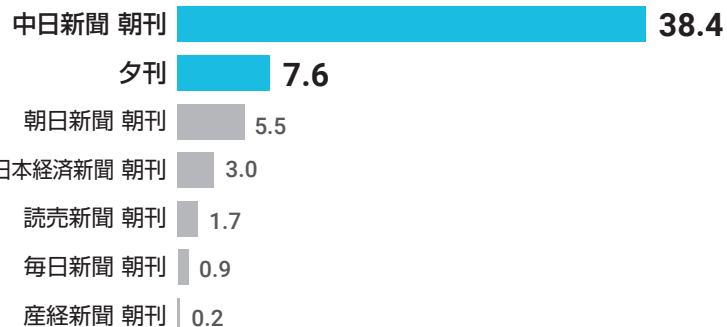
販売部数

朝刊 **1,799,827** 部

夕刊 **202,726** 部

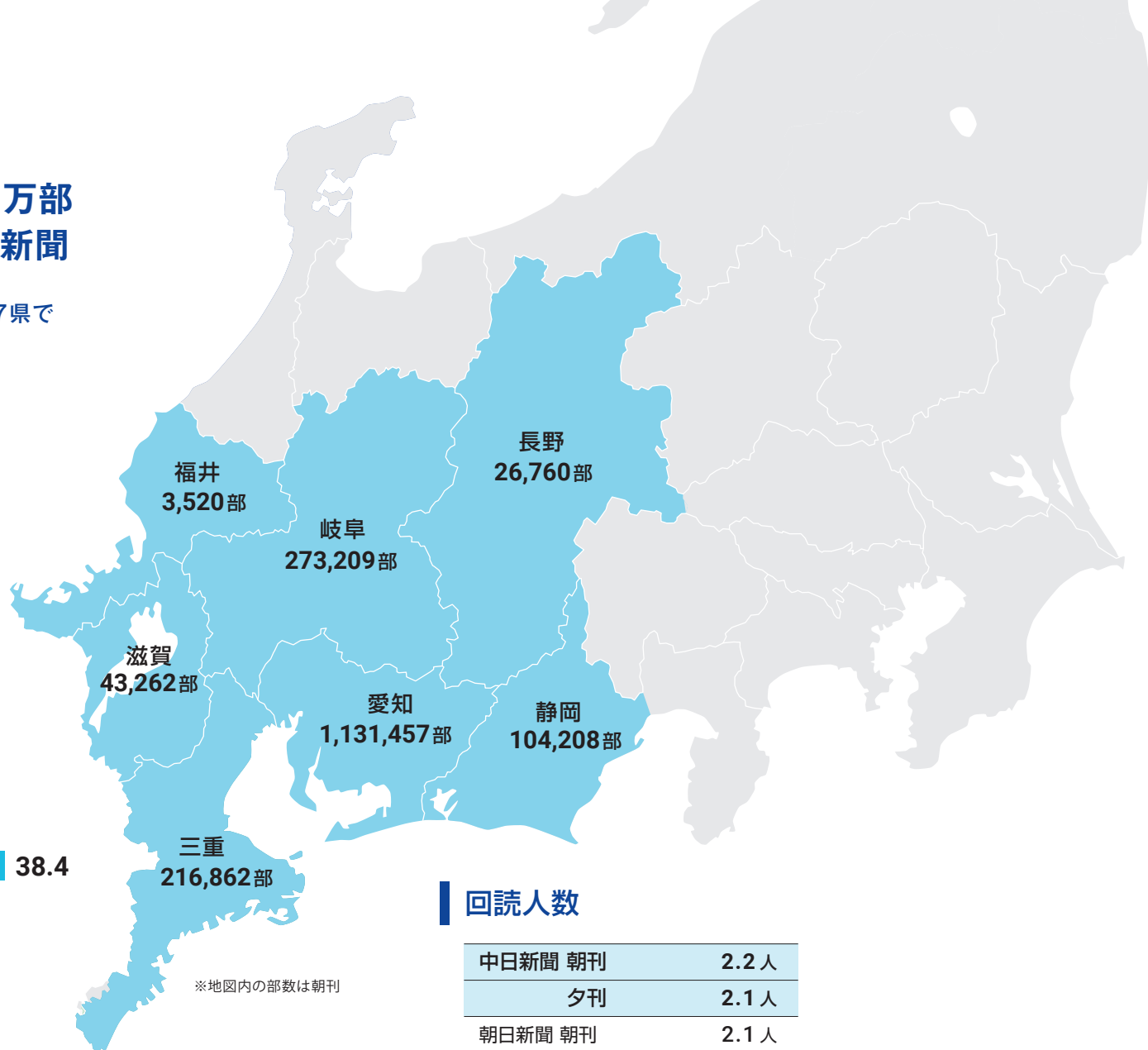
購読者率

愛知・岐阜・三重 (n=8,848) (単位: %)



出典：日本ABC協会新聞発行人レポート2023年7月～12月 県別部数は毎月15日付部数の6カ月平均のため、合計が販売部数と一致しません
全国メディアプロフィールサーベイ2023 (全国MPS協議会)

※標本サイズは各都道府県の15～79歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ (単位: 千人) で表現しており、回収数とは異なります。



※地図内の部数は朝刊

回読人数

中日新聞 朝刊	2.2 人
夕刊	2.1 人
朝日新聞 朝刊	2.1 人
毎日新聞 朝刊	2.1 人
読売新聞 朝刊	2.1 人
産経新聞 朝刊	2.0 人
日本経済新聞 朝刊	1.7 人

1 ものづくりの技術と人材が集う

東海は全国でも有数のものづくりエリア。自動車やオートバイなどの輸送用機械器具をはじめ、私たちの生活に無くてはならない数々のプロダクトを生み出しています。

● 東海発のプロダクト



コンタクトレンズ



温水洗浄便器



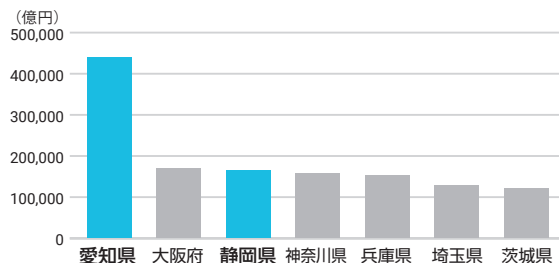
自動車関連品



パチンコ

● 製造品出荷額

製造品出荷額では愛知・岐阜・三重・静岡で全国の**25.4%**を占めます。



出典：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」

愛知県は2位の大阪府を大きく引き離して
**44年連続
全国1位!**

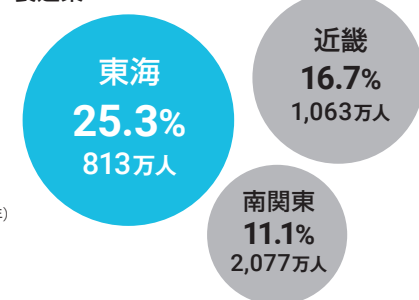
● 産業別就業者構成比

東海エリアは就業者全体の約4分の1が製造業に就いています。

注：「東海」は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、
「南関東」は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、
「近畿」は滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、
和歌山の2府4県

出典：中部経済産業局「東海経済のポイント」(2023年)

産業別就業者数・構成比 (2022年)
製造業

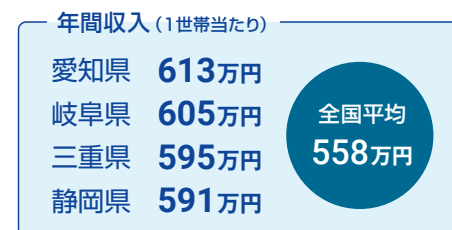


2 『値打ち』のあるものにお金を使う

名古屋から広まったといわれる言葉に「お値打ち」があります。ただ安いだけでなく、コストパフォーマンスがよいことを指します。それは、自分が価値があると思ったものには思い切ってお金を使うという消費行動にもつながります。年間収入と消費支出の多さからも、その一端がうかがえます。

● 年間収入から見る豊かさ

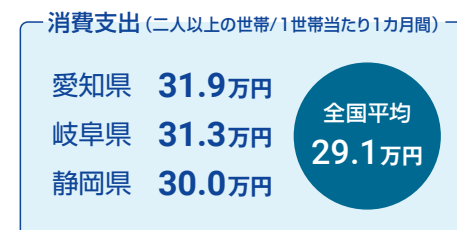
東海エリアの年間収入を見ると、いずれも全国平均を上回っています。



出典：総務省統計局「社会生活統計指標2024」

● 消費支出から見る盛んな購買意欲

消費支出(1カ月間)も、愛知県、岐阜県、静岡県の3県で全国平均を上回っています。



出典：総務省統計局「社会生活統計指標2024」

3 生活圏がぐぐっと広がる車社会

東海エリアの生活の中心である自動車は、人びとの行動範囲や街の広がりに影響を与えています。

● 自動車

愛知県は保有台数
全国1位!

東海エリア4県で全国の**14%**を占めます。

出典：(一財)自動車検査登録情報協会
都道府県別・車種別保有台数表(2023年)

● ショッピングセンター数

愛知県のショッピングセンター数は**全国3位!**
多くの人が日常的に郊外まで車で買い物に出かけます。

1位	東京都	347 (東京23区 233)
2位	大阪府	217
3位	愛知県	216
4位	神奈川県	211
5位	兵庫県	166

出典：(一社)日本ショッピングセンター協会「我が国SCの現況」2023年末時点

愛知の主なプロジェクト

2024年10月 STATION Ai開業

愛知県が整備を進めるスタートアップ支援拠点「STATION Ai」が名古屋市昭和区で開業する。地上7階、床面積23,000㎡。施設利用者は1000社を想定し、スタートアップ企業だけでなく支援組織のオフィスや行政窓口も入居。宿泊・研修施設や試作品を製作するテック・ラボも整備される。また、施設にはカフェ・レストランなどの飲食スペースや県民向け会議室も整備され、誰でも活用できる。



2023年10月25日付 中日新聞朝刊

リニア中央新幹線開業

時速500kmで浮上走行する超電導リニアモーターカーにより東京都-大阪府を結ぶ中央新幹線。東京・名古屋間が最速40分、東京・大阪間が最速67分で結ばれる。先んじて品川・名古屋間が開業し、その後、名古屋・大阪間を建設・全線開業する。品川・名古屋間の開業時期は未定。



2008年2月24日付 中日新聞朝刊サンデー版

2024

2025

2026

2030

2025年夏 IGアリーナ開業

名城公園（名古屋市北区）に開業。延べ床面積63,000㎡で収容人数は国内最大級の17,000人。2025年7月13日に始まる「大相撲名古屋場所」を皮切りに、Bリーグ「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ」のホームゲームやコンサート、26年開催のアジア大会にも使用される。



2024年2月9日付 中日新聞朝刊

2026年 アジア大会開幕

アジア最大のスポーツの祭典、アジア競技大会愛知・名古屋大会が開催される。日本での開催は32年ぶり。41競技が行われ、パリオリンピック32競技だけでなく、太極拳、カバディ、セバタクロのようなアジアでの普及を目指す競技や野球・ソフトボール、eスポーツなども実施される。

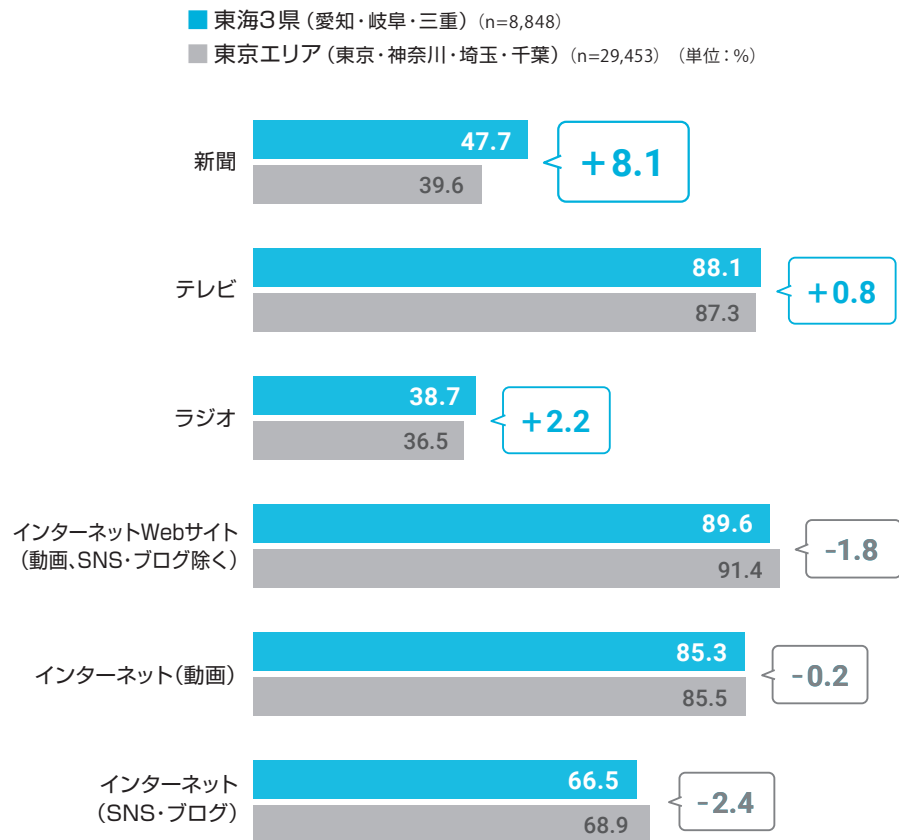


2016年9月26日付 中日新聞朝刊

東海3県と東京エリアではメディア接触、特に新聞接触が違います

● 媒体別接触状況（月1日以上の接触頻度）

東海3県（愛知・岐阜・三重）と東京エリア（東京・神奈川・埼玉・千葉）でメディア接触状況を比較した場合、テレビやPC、スマホでは同等、または東京の方が高くなっています。一方、新聞を見ると、東海3県では東京エリアに比べ新聞に触れる頻度が多いことが示されています。

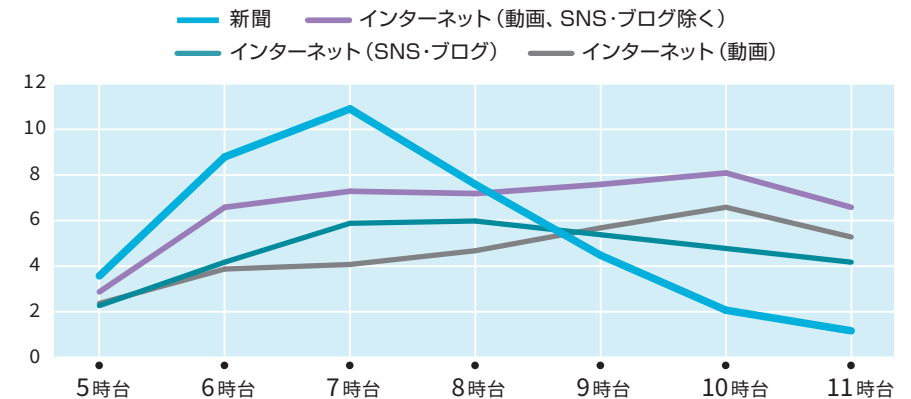


※新聞は、ビューアを含みます

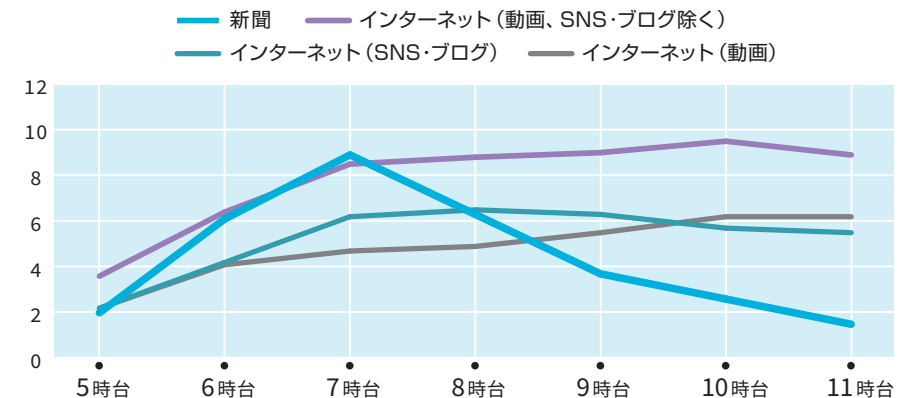
● 新聞（朝刊）とインターネットの接触時間帯

新聞とインターネットの接触率を朝の時間帯で比較すると、東京エリアでは7時を過ぎるとインターネットの割合が高くなるのに対し、東海3県では9時台まで新聞がインターネットを上回っています。東海エリアの朝の生活時間に、新聞がしっかりと入り込んでいることが分かります。

東海3県（愛知・岐阜・三重）（n=8,848）（単位：％）



東京エリア（東京・神奈川・埼玉・千葉）（n=29,453）（単位：％）



中日新聞 | 読者プロフィール

※中日新聞朝刊購読者 (n=3,683)

性・年代

(n=3,683) (単位: %)

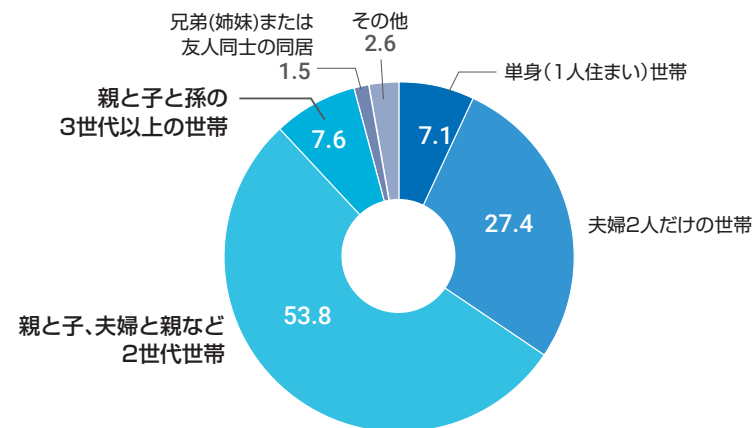
■ 15~29歳 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代

平均年齢 **53.0歳**



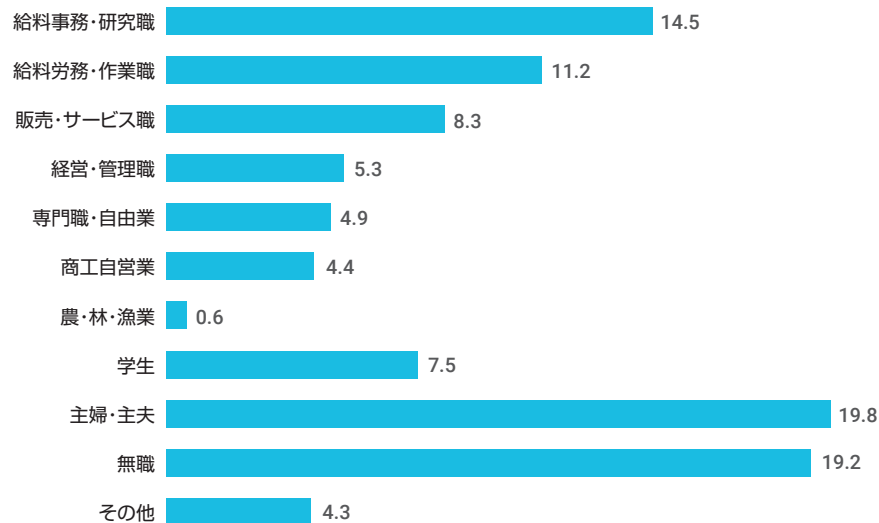
家族形態

(n=3,683) (単位: %)



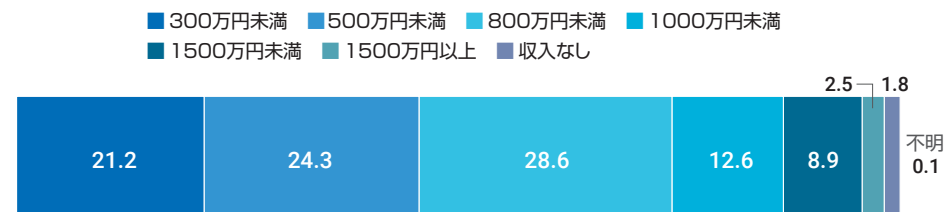
職業

(n=3,683) (単位: %)



世帯年収

(n=3,683) (単位: %)



購読期間

(n=3,683) (単位: %)

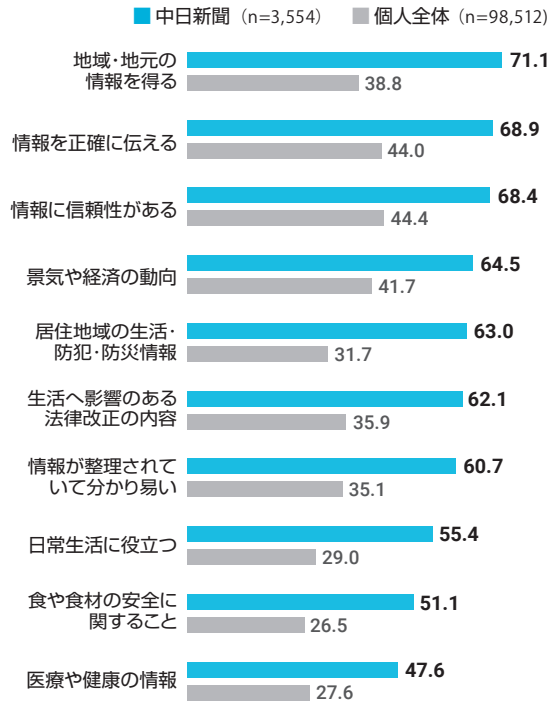


中日新聞 | 新聞の読まれ方・新聞広告の見られ方

※中日新聞朝刊購読者 (n=3,554)

新聞の印象・評価

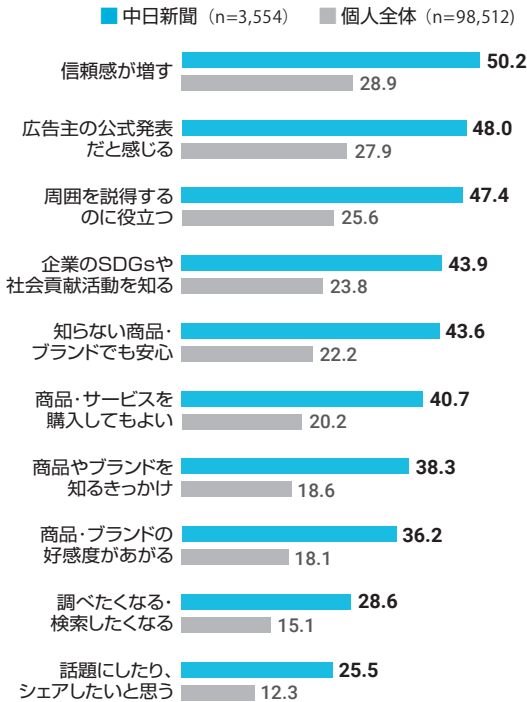
(単位: %)



※「新聞」は電子版紙面ビューアー含む

新聞広告の印象・評価

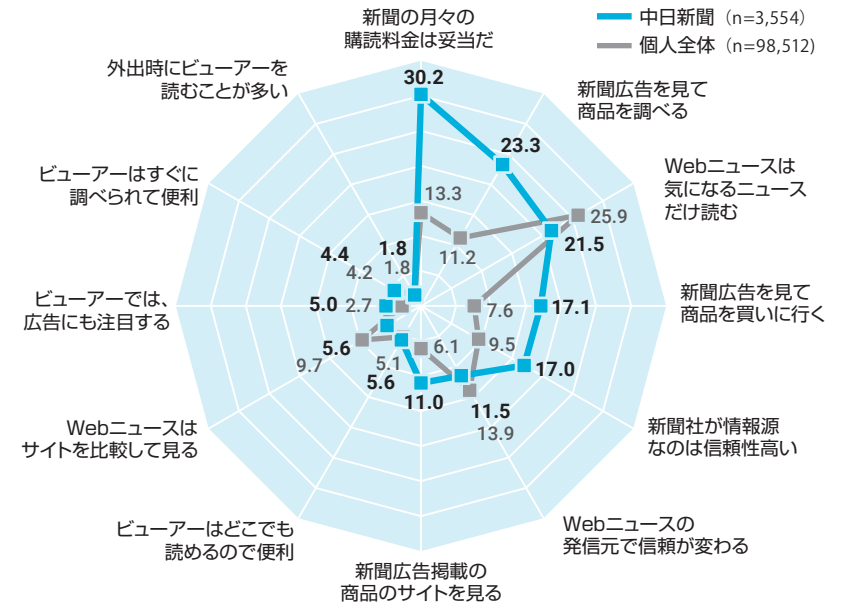
(単位: %)



※「新聞」は電子版紙面ビューアー含む

新聞・ニュースに対する意識

(n=3,554) (単位: %)



新聞に対する意識は、中日新聞購読者と新聞非購読者を含む個人全体では大きく違います。新聞に対する信頼が新聞広告の信頼と積極的な消費行動を生んでいます。

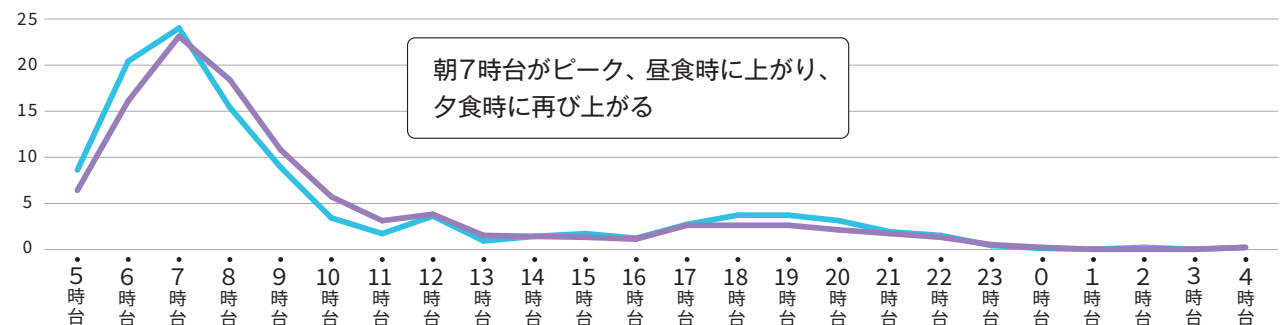
新聞接触時間

(n=3,554) (単位: %)

	中日新聞	個人全体
週平均時間量	19.9分	10.1分
平日平均時間量	19.5分	9.9分
土日平均時間量	21.0分	10.6分

接触時間帯

(単位: %)



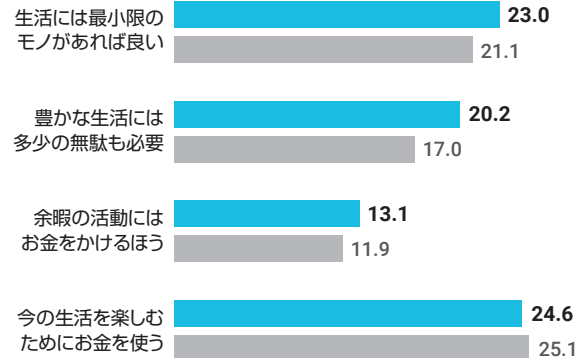
出典：全国メディアプロフィールサーベイ2023（全国MPS協議会）

※標本サイズは各都道府県の15〜79歳人口に合わせたウエイト集計後の規正標本サイズ（単位：千人）で表現しており、回収数とは異なります。

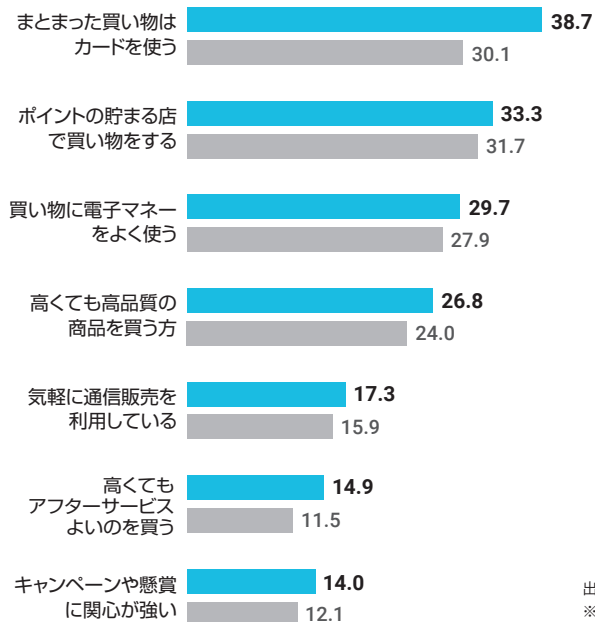
中日新聞 | データから見る読者の意識

■ 中日新聞 (n=3,554) ■ 個人全体 (n=98,512) (単位: %)

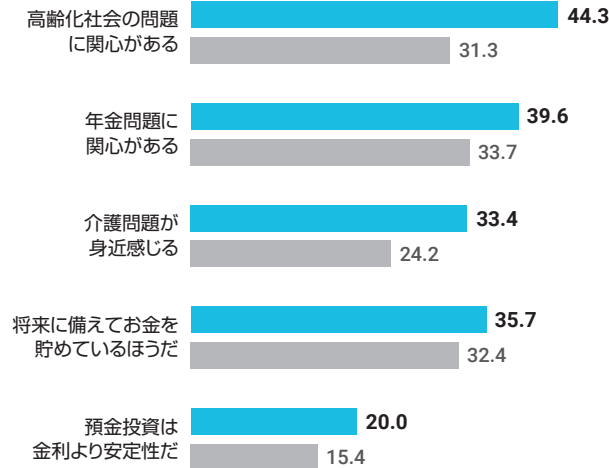
生活 「自分らしく豊かな生活を」



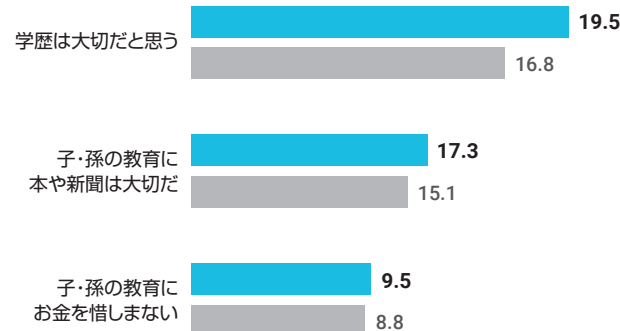
買い物について 「買い物はコスパ重視」



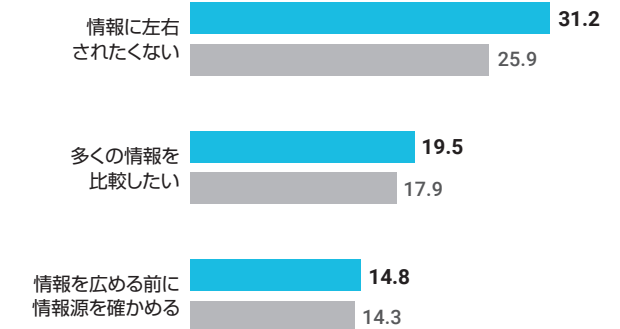
老後とお金 「関心を持ち、将来に備える」



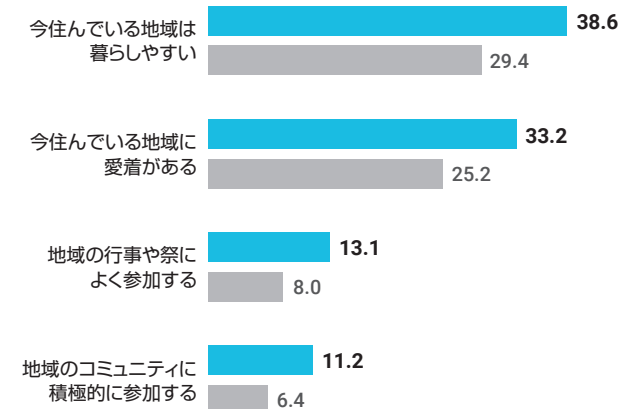
教育について 「子や孫に高い教育を」



情報 「情報源を確認し、内容を比較しながら」



地域について 「今住んでいる場所が好き」



出典：全国メディアプロフィールサーベイ2023（全国MPS協議会）
※標本サイズは各都道府県の15～79歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ（単位：千人）で表現しており、回収数とは異なります。

中日新聞 | エリア別データ〈愛知〉

市民版

338,084部

名古屋市

全尾張版

445,829部

尾張版

184,388部

一宮市／稲沢市／あま市／江南市／津島市／
愛西市／岩倉市／清須市／北名古屋市／弥富市／
海部郡（大治町・蟹江町・飛島村）

近郊通し版

164,952部

近郊北部版

96,001部

春日井市／小牧市／犬山市／
丹羽郡（扶桑町・大口町）／
西春日井郡（豊山町）

なごや東版

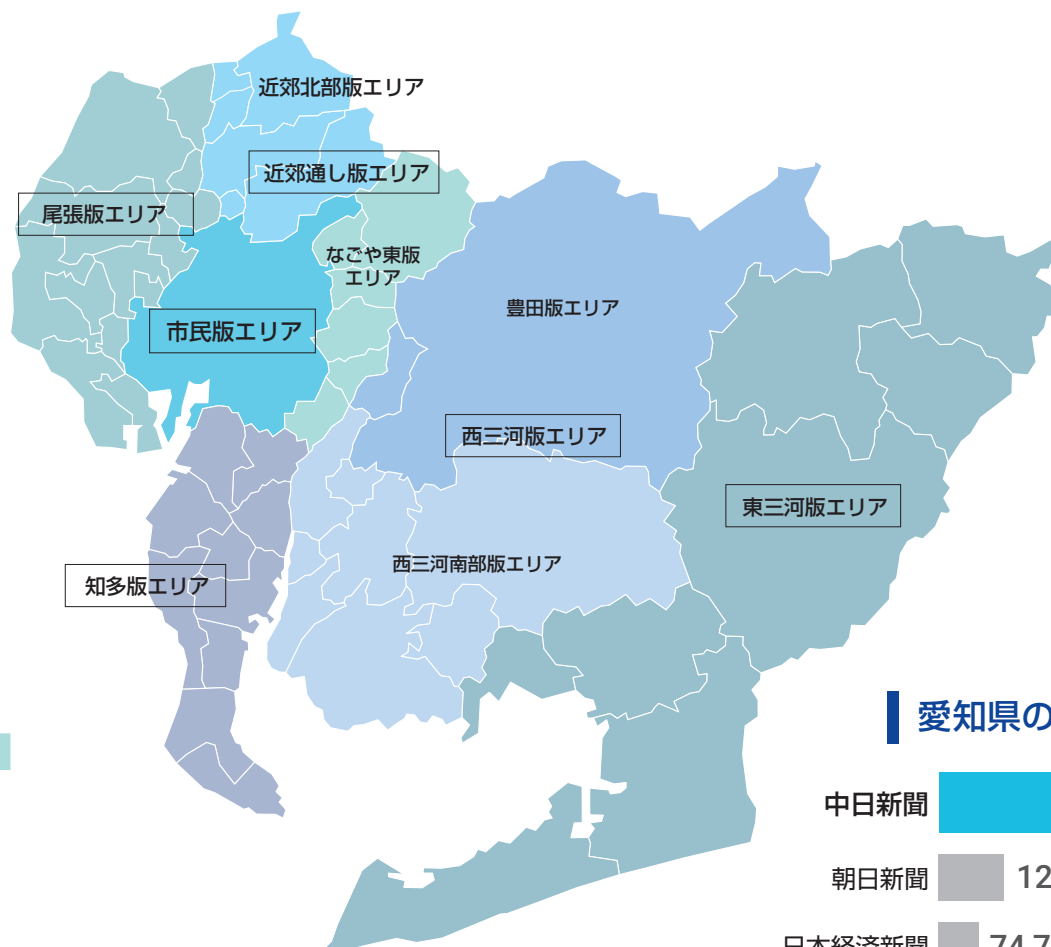
68,951部

瀬戸市／尾張旭市／
長久手市／日進市／
豊明市／愛知郡（東郷町）

知多版

96,489部

半田市／東海市／知多市／大府市／常滑市／
知多郡（東浦町・阿久比町・武豊町・美浜町・南知多町）



全三河版

347,959部

東三河版

120,382部

豊橋市／豊川市／蒲郡市／新城市／
田原市／北設楽郡（設楽町・東栄町・豊根村）

西三河版

227,577部

豊田版

70,125部
豊田市／みよし市

西三河南部版

157,452部

岡崎市／安城市／知立市／
刈谷市／高浜市／碧南市／
西尾市／額田郡（幸田町）

愛知県の新聞発行部数（朝刊）

中日新聞

1,131,457部

朝日新聞

122,555部

日本経済新聞

74,746部

読売新聞

66,513部

毎日新聞

23,104部

県別部数／ABCレポート「新聞発行社レポート」2023年7月～12月

中日新聞 | エリア別データ〈岐阜・三重〉

岐阜県版

272,923部

岐阜近郊版 88,641部

岐阜市／各務原市／羽島市／山県市／瑞穂市／
本巣市／本巣郡（北方町）／羽島郡（岐南町・
笠松町）

東濃版 77,108部

多治見市／可児市／土岐市／中津川市／
瑞浪市／恵那市／可児郡（御嵩町）

西濃版 45,689部

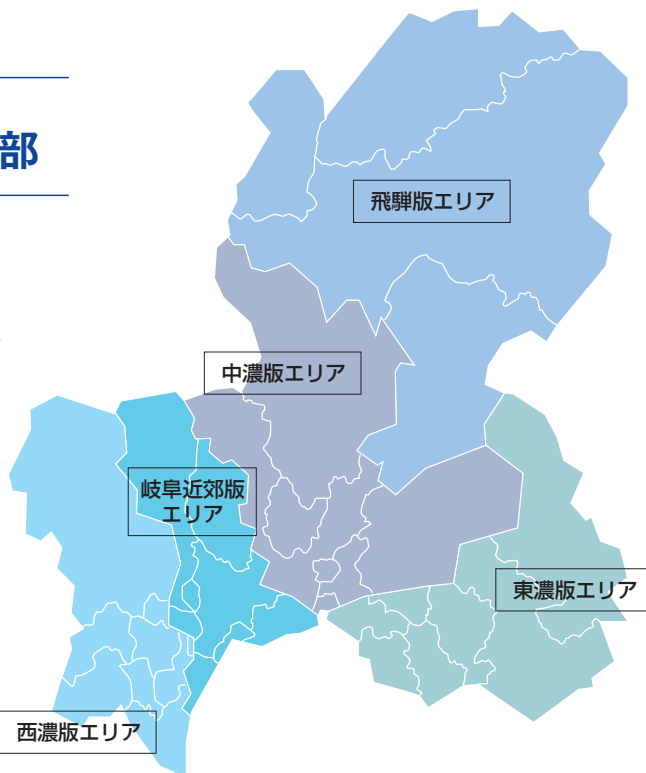
大垣市／海津市／
揖斐郡（揖斐川町・大野町・池田町）／
不破郡（垂井町・関ヶ原町）／
安八郡（神戸町・安八町・輪之内町）／
養老郡（養老町）

中濃版 36,012部

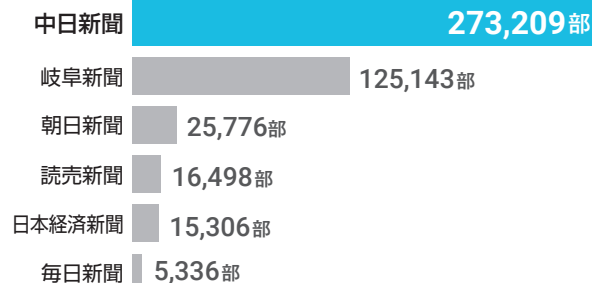
関市／美濃加茂市／美濃市／郡上市／
加茂郡（白川町・七宗町・川辺町・八百津町・
富加町・坂祝町・東白川村）

飛騨版 25,473部

高山市／飛騨市／下呂市／大野郡（白川村）



岐阜県の新聞発行部数（朝刊）



県別部数／ABCレポート「新聞発行社レポート」2023年7月～12月

三重県版

216,874部

北勢版 112,826部

四日市市／鈴鹿市／亀山市／桑名市／いなべ市／
桑名郡（木曾岬町）／三重郡（菟野町・朝日町・川越町）／
員弁郡（東員町）

中南勢版 95,878部

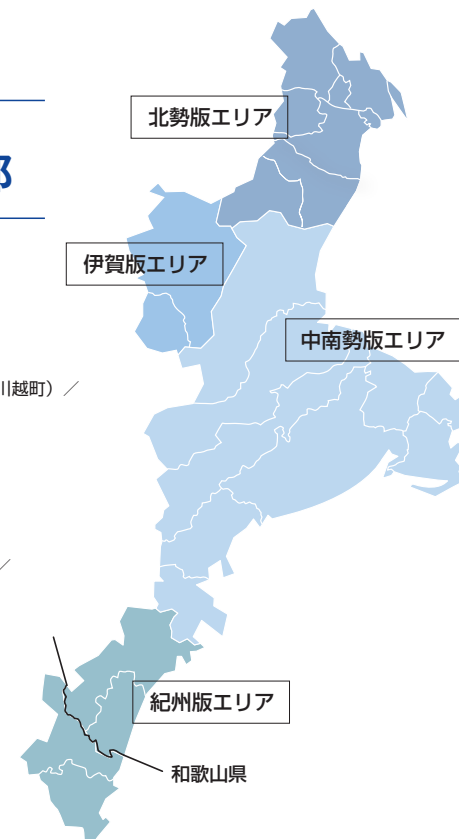
津市／松阪市／伊勢市／鳥羽市／志摩市／尾鷲市／
多気郡（明和町・多気町・大台町）／
度会郡（玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町）／
北牟婁郡（紀北町）

伊賀版 6,722部

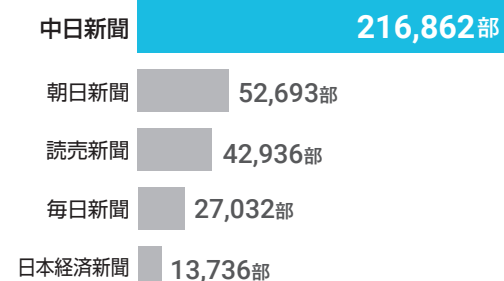
名張市／伊賀市

紀州版 1,448部

熊野市／南牟婁郡（御浜町・紀宝町）／
新宮市／東牟婁郡（那智勝浦町）
紀州版には和歌山県の一部が含まれます。



三重県の新聞発行部数（朝刊）



県別部数／ABCレポート「新聞発行社レポート」2023年7月～12月

中日新聞 | エリア別データ〈福井・滋賀・長野・静岡〉

福井県版

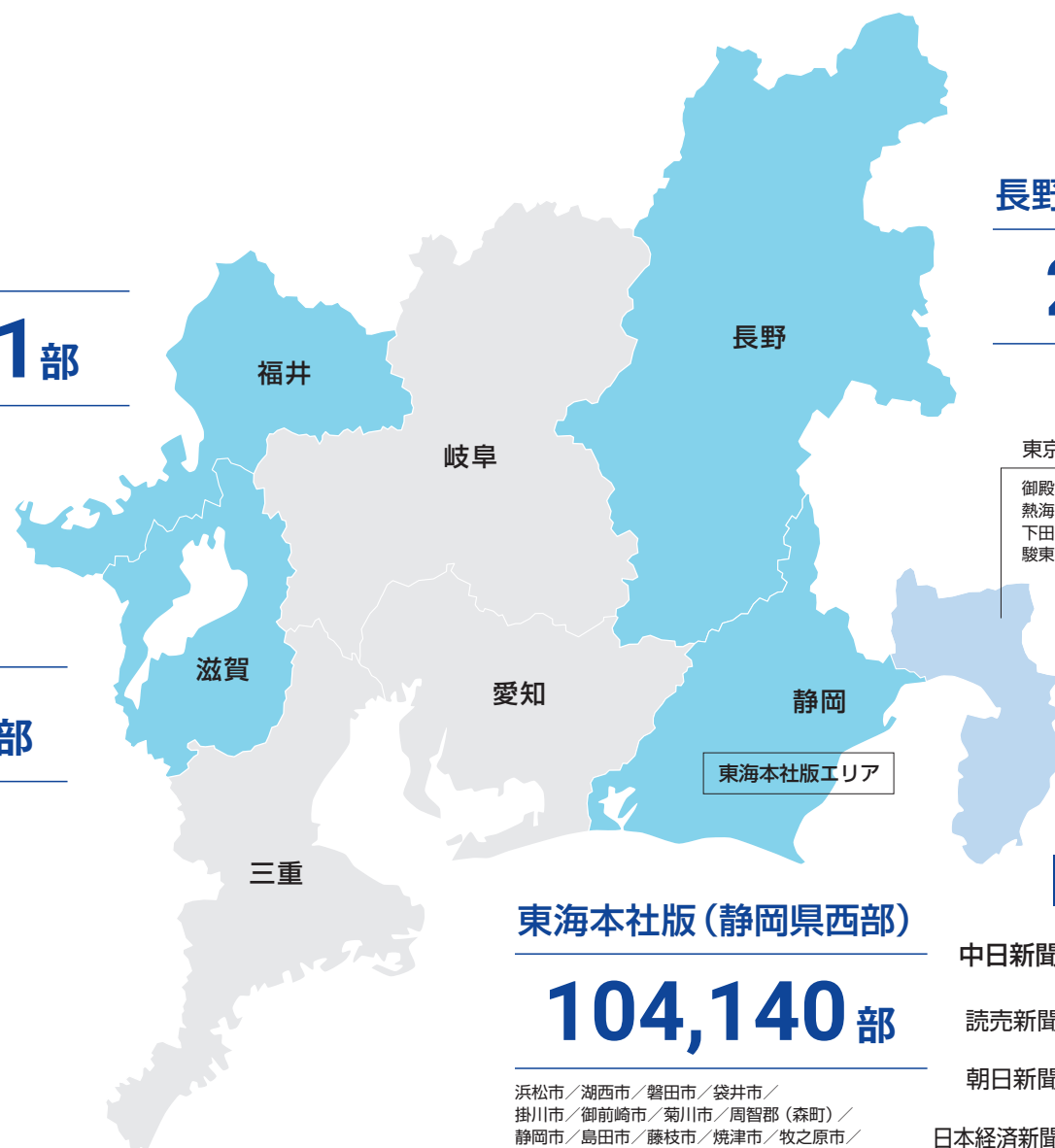
3,521部

滋賀県版

43,273部

長野県版

26,956部



東海本社版 (静岡県西部)

104,140部

静岡県の新聞発行部数 (朝刊)

中日新聞	104,208部
読売新聞	53,422部
朝日新聞	49,131部
日本経済新聞	37,360部
毎日新聞	18,028部

中日新聞グループ媒体ガイド2024

東京新聞

東京新聞

創刊140年、首都東京の地元紙

東京都を中心に1都7県で発行される東京新聞。2024年、創刊140年を迎える東京新聞は、首都東京の地元紙として多くの読者に愛されています。

朝刊 **372,184部**

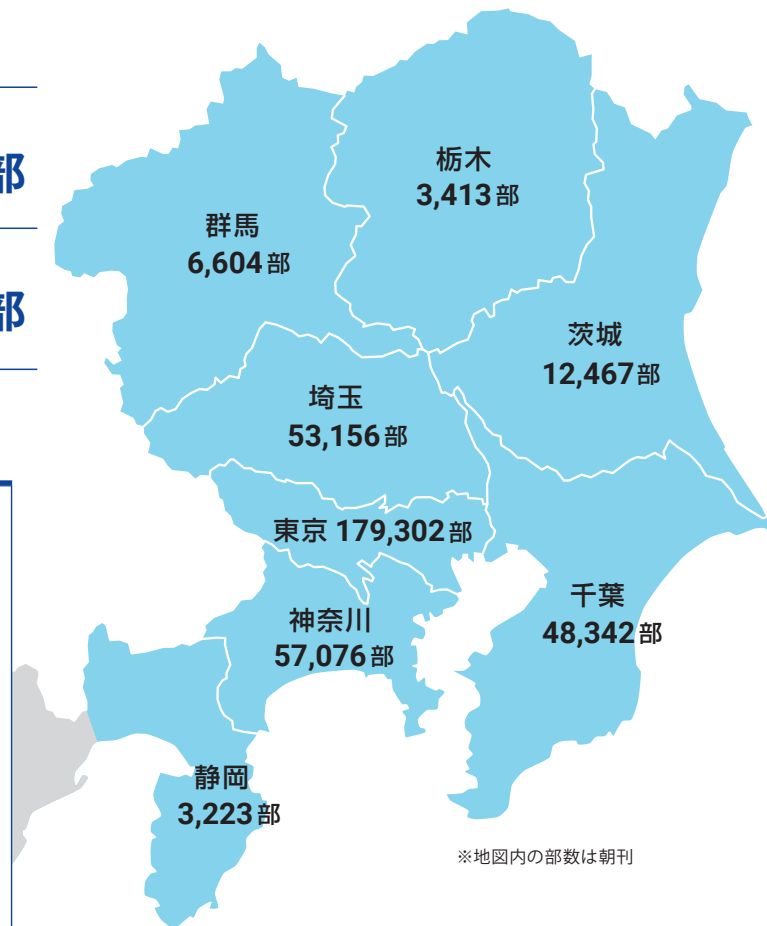
夕刊 **54,380部**

※東京新聞夕刊は東京都23区内で発行しております。



東京新聞140周年 キャッチコピー

東京新聞の創刊は1844（明治17）年9月25日。2024年は創刊140年の記念の年です。「みんなのミカタ」のコピーに、「東京新聞は若者や高齢者、地域や企業の味方であること」、そして「新聞にはいろんな読み方があり、いろんな人の見方が載っているのが東京新聞」という思いが込められています。



※地図内の部数は朝刊

東京都内部数

朝刊 **179,302部**

山手版

47,554部

目黒区・世田谷区・中野区・杉並区・豊島区・板橋区・練馬区

したまち版

44,729部

文京区・台東区・墨田区・北区・荒川区・足立区・葛飾区・江戸川区

都心版

41,212部

千代田区・中央区・港区・新宿区・江東区・品川区・大田区・渋谷区

多摩・武蔵野版

45,168部

東京23区を除くエリア



東京都内部数比較

東京新聞 **179,302部**

産経新聞 **131,757部**

毎日新聞 **113,840部**

東京都の東京新聞発行部数は読売、朝日に次ぐ一般紙第3位。

出典：日本ABC協会新聞発行社レポート2023年7月～12月 県別部数は各月15日付部数の6カ月平均のため、合計が販売部数と一致しません

東京新聞 | 読者プロフィール

※東京新聞朝刊読者 (n=704)

性・年代

(n=704) (単位: %)

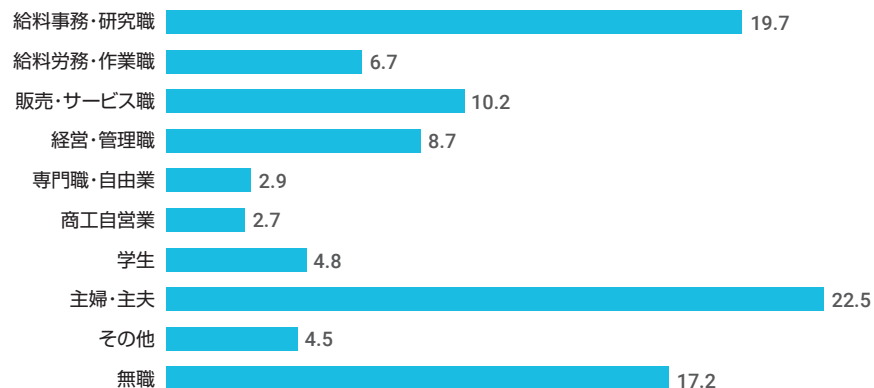
15～19歳 20代 30代 40代 50代 60代 70代

平均年齢 54.8歳



職業

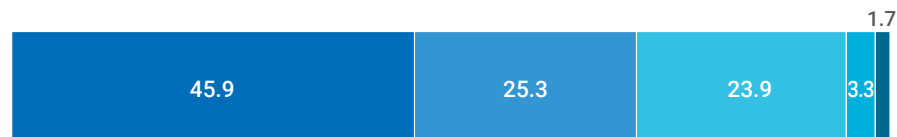
(n=704) (単位: %)



居住形態

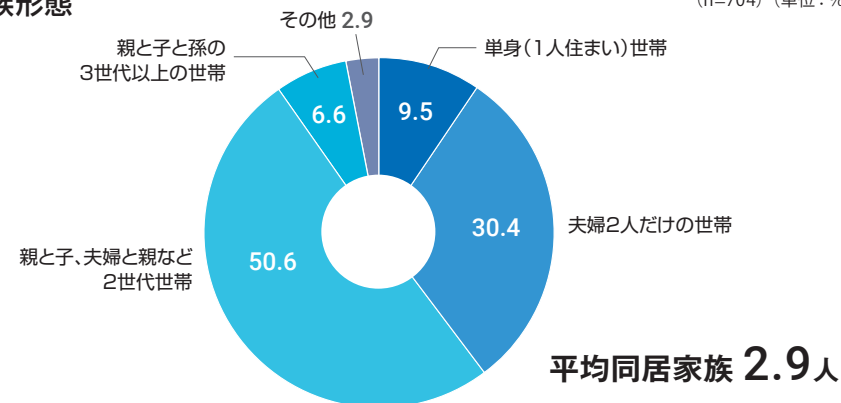
(n=704) (単位: %)

持ち家戸建て 持ち家マンション 賃貸・社宅 同居・間借り その他



家族形態

(n=704) (単位: %)



平均同居家族 2.9人

世帯年収

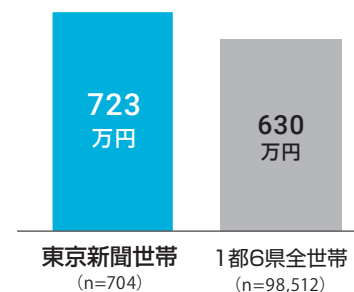
(n=704) (単位: %)

～500万未満 500～600万円未満 700～800万円未満
1000～1200万円未満 2000～3000万円未満



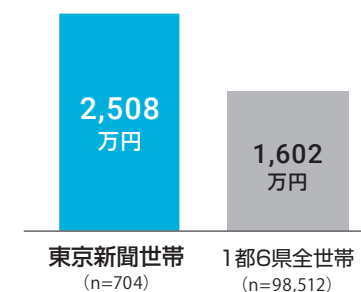
世帯年収比較

(単位: 万円)



金融資産比較

(単位: 万円)

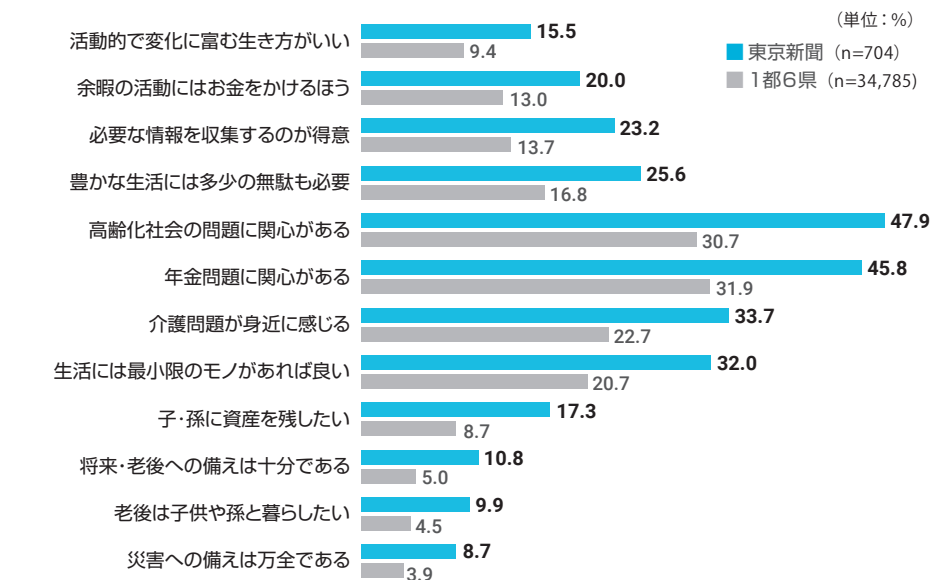


世帯年収は東京新聞読者世帯平均が723万円、1都6県全世帯平均630万円。
金融資産も東京新聞2,508万円、1都6県1,602万円と大きく上回っています。

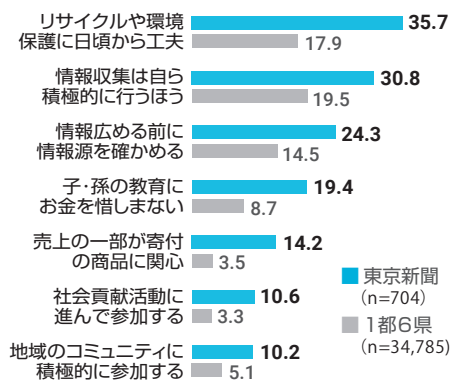
東京新聞 | 行動する読者をつくる企画・紙面

生活・暮らしに対する多様な価値観・関心

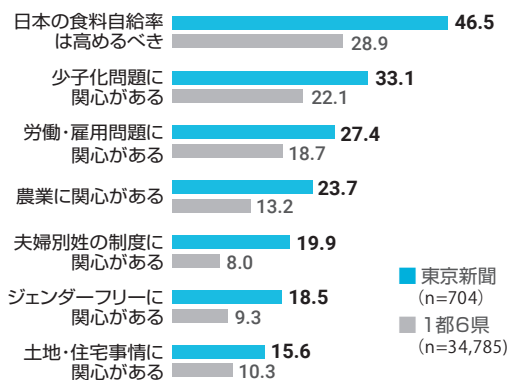
生活、社会問題、さまざまな事柄に高い関心を持っているのが東京新聞読者です。「生活には最小限のモノがあれば良い」という読者がいる一方、「豊かな生活には多少の無駄も必要」という読者もいる。社会参加にも積極的。そんな読者と共に、東京新聞の企画、紙面はつくられています。



● 積極的な生き方・社会参加 (単位: %)



● 社会問題への関心の高さ (単位: %)



人生100年時代

毎週定期掲載の編集特集、企業とのタイアップ、そのWeb展開…、2020年から東京新聞が総力を上げて取り組んでいるのが「人生100年時代」の諸問題。

日本が抱える高齢者問題と向き合う

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年を前に、医療や介護等のサービスが追いつかなくなる事態が懸念されています。特に東京都は後期高齢者と単身世帯の増加が懸念されています。

東京新聞の総力を結集

- 毎週木曜日「新聞を人生のパートナーに100年時代」面掲載
- 人生100年時代に向けた製品・サービスを提供する企業とのタイアップ紙面
- タイアップ紙面のWeb展開

〈編集紙面〉

毎週木曜掲載の「新聞を人生のパートナーに100年時代」面



〈タイアップ紙面〉



〈Web展開〉



さまざまなテーマ

フレイル予防 熱中症
白内障 オーラルフレイル
介護の日 ヒートショック
高齢者雇用安定法改正
かかりつけ薬剤師

広告に対する反響効果

良い企画だと思う。様々な企業の「人生100年時代を生きる」企画を見てみたい。(男性40代)

62歳の私にとってフレイル予防は切実な問題であり興味を持って熟読しました。とても良い企画で今後も楽しみにしています。(男性60代)

企業がそういう気持ちで商品開発や社会貢献を行ってくれるのは頼もしいと思う。(女性30代)

この企画の、みんなの心配事を探り、その不安を解消するために役立つ情報を幅広く届け、「人生100年時代」をより自分らしく生きるために、読者とともに考えていく、というコンセプトがとてもいいなと思いました。このコンセプトのどの過程も、的確かつ大切で、また一緒に考えるという、読者と対等な視線が好感を持ってました。

(女性29歳以下)

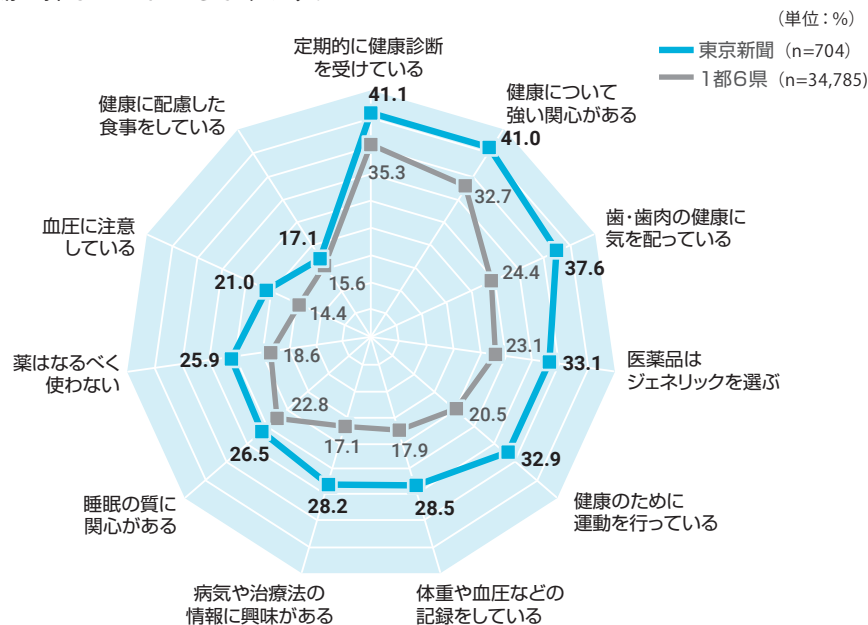


第1回 フレイル予防 サンスター
2020年5月29日 東京新聞朝刊

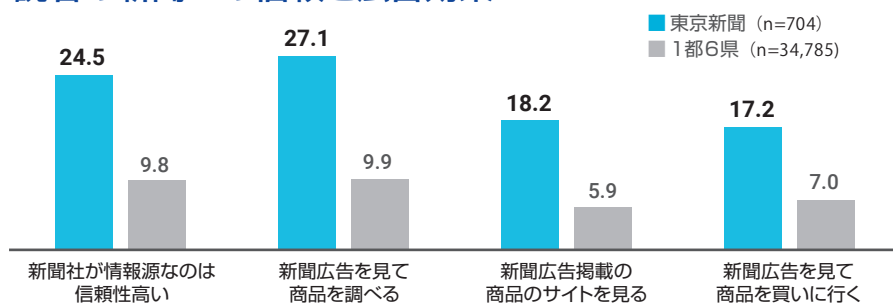
東京新聞 | 新聞は人生のパートナー

健康に対する意識が高い読者

60代以上が4割超を占める東京新聞読者は、健康に対して強い関心を持っています。新聞、新聞広告への信頼も厚く、新聞広告が生活の重要な情報源、購買要因になっているのも特色です。健康意識が極めて高い読者の反響は、今後のシニア市場、ヘルスケア市場を探るヒントにもなります。



読者の新聞への信頼と広告効果 (単位: %)



東京新聞ヘルスケアメイツ

東京新聞が、シニア世代の健康維持を目的に、東京都理学療法士会、東京都作業療法士会、東京都言語聴覚士会との共催で立ち上げたヘルスケアイベント。

シニアのための社会参加の受け皿に

健康と要介護の中間状態の「フレイル」や認知症予防が社会課題になっています。フレイル予防には、人と交流する社会参加が最も効果的とされていますが、シニア世代とつながりが深い新聞社がその受け皿となり、多くの方にご参加頂いています。

専門家と協働でプログラムづくり

フレイル予防の運動・活動プログラムや専門家と協働して作成した過去の新聞を使って脳を活性化させる「新聞回想法プログラム」などを実践するイベントを定期的に開催。同時に、同事業に協賛する企業のPRの場を提供します。



東京都理学療法士協会

運動機能が低下した状態にある方々に対し、物理的なりハビリを提供する理学療法士が「運動プログラム」「体力測定会」を担当しています。

東京都作業療法士会

「心と体のリハビリテーション」の専門家である作業療法士が「新聞回想法プログラム」を担当しています。

東京都言語聴覚士会

話すこと、聞くこと、食べることに不自由さがある方々を支援する言語聴覚士が「オールフレイル講演」等を担当しています。

〈東京新聞ヘルスケアメイツ〉



〈イベント紹介紙面〉



中日新聞グループ媒体ガイド2024

北陸中日新聞

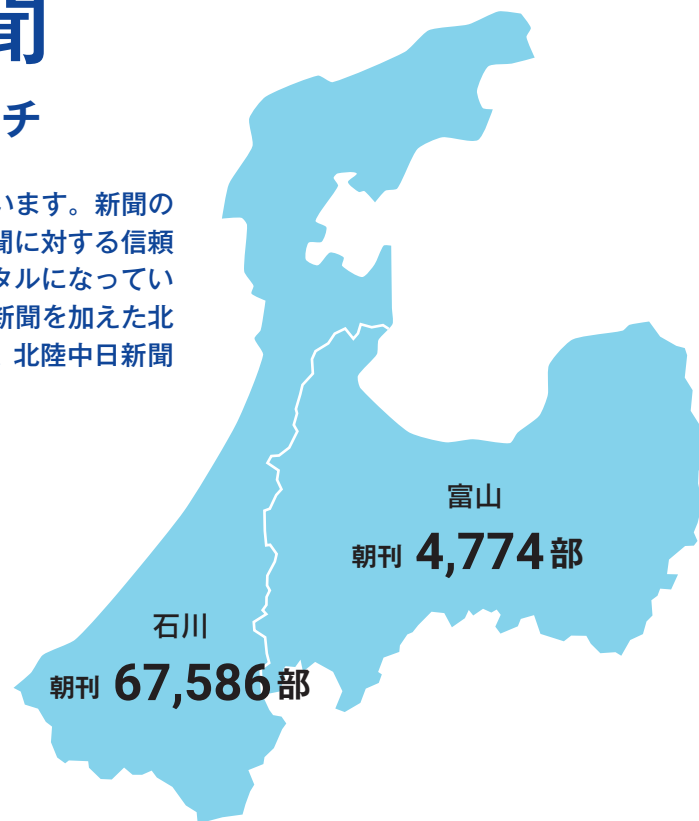
北陸中日新聞

全国紙を上回る北陸へのリーチ

石川県、富山県では北陸中日新聞を発行しています。新聞の接触率が高く、購読年数も長いなど読者の新聞に対する信頼が極めて高い地域で、新聞が地域情報のポータルになっています。福井県で発行する日刊県民福井と中日新聞を加えた北陸3県の中日新聞グループの新聞発行部数は、北陸中日新聞同様、全国紙を超えています。

朝刊 **72,418部**

夕刊 **4,702部**

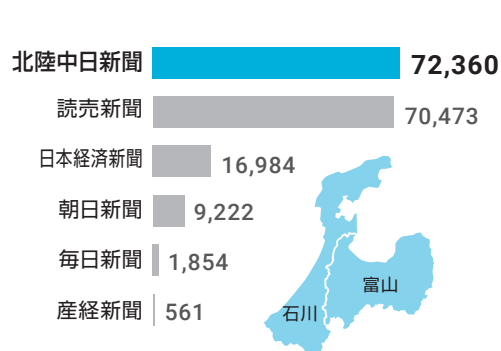


北陸の豊かさを示す経済・生活指標

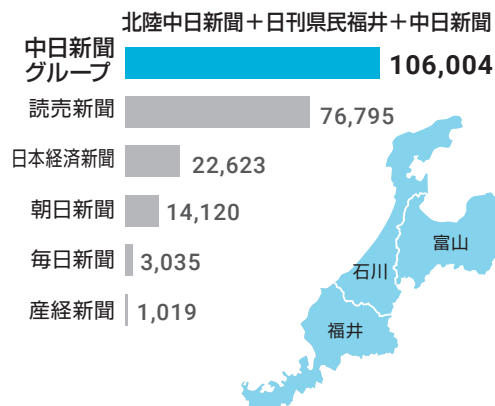
●実収入 (2人以上の勤労者世帯/1世帯当たり1カ月間)			
全国	61.8万円	順位	
石川県	68.9万円	5	
富山県	66.3万円	9	
●消費支出 (2人以上の世帯/1世帯当たり1カ月間)			
全国	29.1万円	順位	
石川県	30.6万円	9	
富山県	31.7万円	5	
●教養娯楽費割合 (対消費支出/2人以上の世帯)			
全国	9.2%	順位	
石川県	10.9%	1	
富山県	9.5%	12	
●持ち家比率 (対居住世帯あり住宅数)			
全国	61.2%	順位	
石川県	69.3%	18	
富山県	76.8%	2	
●持ち家住宅の延べ面積 (㎡) (1住宅当たり)			
全国	119.9㎡	順位	
石川県	158.2㎡	4	
富山県	171.8㎡	1	

出典：「社会生活統計指標—都道府県の指標—2024」総務省統計局

石川・富山部数(朝刊) (単位:部)



北陸3県部数(朝刊) (単位:部)



「教養娯楽費割合日本一」の石川

収入も消費も全国上位に位置する石川県。中でも教養娯楽費割合は全国1位です。日本旅館の利用1位、書店の利用率も3位ですが、実はNISA・iDeCo、投資信託といった財テクにも関心がある県民です。

「住宅の広さ日本一」の富山

持ち家率全国2位(76.8%)、持ち家住宅の延べ面積1位(171.8㎡)の富山県は、住宅関連の広告への関心も高くなっています。

●1年間で利用・加入したもの(石川県)

	割合	順位	全国平均
日本旅館	17.5%	1位	12.7%
書店	33.3%	3位	30.2%
図書館	24.2%	1位	17.8%
NISA・iDeCo	14.5%	2位	11.7%
投資信託	12.2%	2位	10.6%

●関心のある商品広告(富山県) (単位:%)

住宅(戸建て)	11.1
住宅設備機器	8.8
	7.0

出典：全国メディアプロフィールサーベイ2023(全国MPS協議会)

※全国紙は本支社合計、中日新聞グループは北陸中日新聞、日刊県民福井、中日新聞の合計

出典：日本ABC協会新聞発行社レポート2023年7月～12月 県別部数は各月15日付部数の6カ月平均のため、合計が販売部数と一致しません

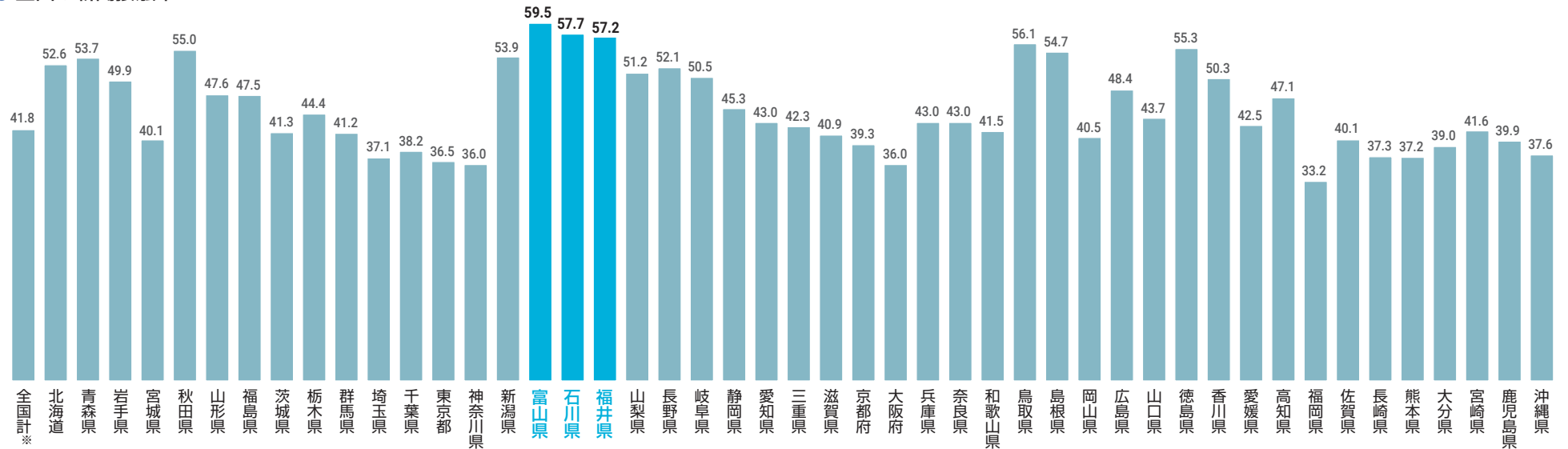
北陸中日新聞 | 新聞接触率の高さと暮らしに根づく新聞

新聞が最も読まれる北陸3県

(n=98,512/単位%)

新聞接触率(週1回以上接触する人の割合)が全国で最も高いのは、北陸中日新聞が発行される富山県(59.5%)、次が石川県(57.7%)、そして3位が日刊県民福井が発行される福井県(57.2%)です。北陸3県の暮らしには新聞が深く浸透しています。

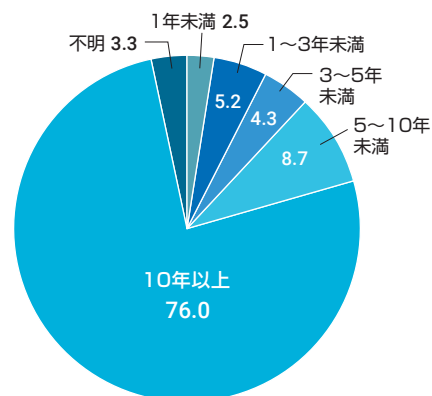
● 全国の新新聞接触率



※標本サイズは各都道府県の15〜79歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。

出典 | 全国メディアプロフィールサーベイ2023(全国MPS協議会)

● 北陸中日新聞の購読期間(単位:%)



出典: 2021年北陸中日新聞読者調査
(2021年10月実施 n=751)

地域のニーズに合わせた紙面づくり

新聞の購読率が都市部と比べて高い北陸エリアで60年以上の歴史を持つ北陸中日新聞は、一般の方の計報記事(お悔やみ欄)を1ページにまとめて掲載するなど地域の読者ニーズに合わせた紙面づくりを心掛けています。10年以上の愛読者が4分の3以上を占めています。地域情報として新聞を頼りにされる方が多くいます。



高校の50周年をスマホで思い出に

企業や大学の周年広告は一般的ですが、北陸中日新聞が取り組んでいるのが高校の周年広告。二次元コードで自撮りした顔写真と高校の制服を合成できます。家庭で読まれる新聞に掲載された広告は、高校の卒業生や在校生、その家族にも届きます。新聞接触率の高いエリアならではの企画です。



中日新聞グループ媒体ガイド2024

日刊県民福井

日刊県民福井

雇用・子育て環境が充実した福井の地域密着の県紙

福井県では日刊県民福井と中日新聞を発行しています。日刊県民福井は県内の主要なニュースを一面に掲載するなど、地域密着の報道に力を入れています。石川、富山発行の北陸中日新聞を加え、北陸3県の中日新聞グループ発行部数は、全国紙を上回ります。

日刊県民福井 販売部数

朝刊 **30,154部**

中日新聞 販売部数(福井県)

朝刊 **3,520部**



北陸3県部数(朝刊) (単位:部)



中日新聞グループ	106,004
読売新聞	76,795
日本経済新聞	22,623
朝日新聞	14,120
毎日新聞	3,035
産経新聞	1,019

出典：日本ABC協会新聞発行社レポート2023年7月～12月
県別部数は各月15日付部数の6カ月平均のため、合計が販売部数と一致しません

働く環境がもたらす福井県の豊かさ

●共働き世帯割合

全国	23.7%	順位
福井県	34.7%	1
富山県	32.8%	3
石川県	30.0%	10

●労働力人口比率(女) (対15歳以上人口)

全国	48.1%	順位
福井県	54.5%	1
富山県	53.0%	3
石川県	52.7%	5

●労働力人口比率(男) (対15歳以上人口)

全国	63.2%	順位
福井県	69.4%	1
富山県	68.7%	3
石川県	66.8%	12

●認定こども園数 (0～5歳人口10万人当たり)

全国	167.2園	順位
福井県	440.0園	3
富山県	353.5園	8
石川県	517.1園	2

●1人当たり県民所得 (1住宅当たり)

全国	301.7万円	順位
福井県	332.5万円	5
富山県	331.6万円	7
石川県	297.3万円	24

出典：「社会生活統計指標－都道府県の指標－2024」総務省統計局

総務省の「社会生活統計指標」を見ると、福井県は働く女性の割合や共働き世帯、認定こども園の数も多く、1人当たり県民所得も全国5位。「全国メディアプロフィールサーベイ2023(全国MPS協議会)」を見ても、「現在の収入・預貯金は十分である」「一戸建て持ち家(新築で購入)」共に全国1位、「親と子と孫の3世帯以上の世帯」同3位。繊維・眼鏡などのものづくり産業を中心に安定した雇用環境がある福井県は、働きながら子どもを育てる豊かな経済環境が整っています。

	全国	福井県	順位
親と子と孫の3世帯以上の世帯	5.2%	12.7%	3位
一戸建て持ち家	43.4%	65.9%	1位
現在の収入・預貯金は十分ある	4.4%	6.1%	1位

出典：全国メディアプロフィールサーベイ2023(全国MPS協議会)

中日新聞グループ媒体ガイド2024

中日スポーツ

中日スポーツ

東海エリアで圧倒的人気 家族で読めるスポーツ紙

質・量ともに日本一を自負するドラゴンズ情報が満載。名古屋グランパス、大相撲名古屋場所など地元に関連するチームやスポーツイベントも手厚く取材しています。東海地方で最も高いシェアを誇る、家庭でも安心して読めるスポーツ紙です。変形広告や記事体広告、リアルタイムアドなど多彩な展開が可能です。

発行部数

236,316部

2024年1月自社公表部数



中日スポーツ 2023年12月15日

中日スポーツ LINEアカウントメディア

ドラゴンズ情報を中心に、スポーツ、芸能などさまざまな記事を配信しています。試合速報や美しい写真も好評です。新聞広告と共にぜひご活用ください。

広告枠

DIGEST Spot for アカウントメディア (記事体広告)

ダイジェストニュース枠を活用した記事体広告を提供することが可能です。配信画面からの誘導枠は①画像付き、もしくは②テキストのみのどちらか。アカウントメディアの記事体広告から広告主のWebサイトへ誘導することが可能です。【1配信1枠限定】

〔アカウントメディア内
定時配信画面イメージ〕



〔アカウントメディア内
記事広告イメージ〕



- ①画像枠=画像+8文字
- ②テキスト枠=13文字

配信

原則 毎日16:30頃

友だち数

105万人
(2024年6月1日現在)

中日スポーツ LINEアカウントメディア
友だち登録はこちらから



中日新聞グループ媒体ガイド2024

東京中日スポーツ

東京中日スポーツ

「東中」と言えばモータースポーツ！

モータースポーツ記事をほぼ毎日掲載。F1やスーパー GTなどの4輪レースや、鈴鹿8耐などの2輪レースを網羅。さらに今年、日本初開催のフォーミュラEでは特別版を作成しています。

競馬面の拡充も特長の1つで、土曜・日曜には別刷競馬面を発行。もちろん、首都圏のドラ党に満足していただけるドラゴンズ情報も満載です。芸能情報も豊富で、アイドルグループや声優、2.5次元俳優の大型写真を紙面にラッピングする企画は、普段、スポーツ紙を手にしない層からも注目度が高く喜ばれています。

発行部数 **60,426部**

2024年1月自社公表部数



東京中日スポーツ電子版

たとえ紙面が手に入らなくても、スマートフォンやタブレット、パソコンがあれば、いつでもどこでも※東京中日スポーツを読むことができますので大変便利です。バックナンバーは1カ月前までさかのぼれ、記事のスクラップも簡単なので、自分のペースで後からゆっくり読むことができます。

※中日スポーツの発行エリア(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県中部・西部、長野県、石川県、富山県、福井県、滋賀県)ではサービスを提供しておりません。注:電子版のみの広告掲載はしていません。



「引退競走馬を救いたい」イベント開催

人間のために懸命に走ってきた競走馬の多くが引退後どのような余生を送っているか、知られていません。この現実を広く知ってもらい、引退馬のおかれている状況を理解してもらおうと、東京中日スポーツでは馬事公苑や乗馬クラブなどで馬とふれあうイベントを開催。餌やりや乗馬を通じ、馬との共生を考える機会を提供しています。



東京中日スポーツ 2023年12月23日



東京中日スポーツ 2023年8月3日



東京中日スポーツ 2024年3月29日

中日新聞社

名古屋本社メディアビジネス局	〒460-8511 名古屋市中区三の丸1-6-1 TEL:052-221-0692
岐阜支社メディアビジネス部	〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 TEL:058-266-4791
東京本社メディアビジネス局	〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1-4 TEL:03-6910-2483
北陸本社営業局広告部	〒920-8573 金沢市駅西本町2-12-30 TEL:076-233-4640
東海本社営業局広告事業部	〒435-8555 浜松市中央区薬新町45 TEL:053-421-9118
福井支社広告部	〒910-0006 福井市中央1-3-5 FUKUMACHI BLOCK10階 TEL:0776-28-8605
大阪営業支社メディアビジネス部	〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-43 TEL:06-6346-1115

APPROACH

中日新聞メディアビジネス局ホームページ
<https://adv.chunichi.co.jp>



中日新聞グループ 各種PDF資料
<https://adv.chunichi.co.jp/tool/pdf>

